

米先物取引に関する シーズンレポート（Vol. 7）

（令和 8 年 3 月～5 月）



堂島米市の図（浪花名所図会）歌川広重（寛政 9 年（1797）～安政 5 年（1858））画
大阪府立中之島図書館所蔵

令和 8 年 6 月

農林水産省

【本資料の目的】

「米先物取引に関するシーズンレポート」は、米先物取引について、その価格や取引量の動向、その他関連する情報を収集・整理し、これを原則として3か月ごとに公表することによって、米先物取引に関する各種情報の提供を行うことを目的としております。

今期のレポートは、令和8年3月から5月までを主な対象としております。

なお、本レポートは、情報提供を目的としたもので、商品先物取引その他の取引の推奨、助言等を目的としたものではありません。

※表紙：堂島米市の図（浪花名所図会）歌川広重（寛政9年（1797）～安政5年（1858））画
大阪府立中之島図書館所蔵
正規の取引時間を超えて取引を続けようとする者に水を撒いている場面

利用上の注意

1 取引データの作成

「米先物取引に関するシーズンレポート」は、特に記載がない限り、堂島取引所・大阪取引所における日々の取引データから得られた情報をもとに農林水産省において作成したものです。

本レポートは将来の市場環境の変動、運用成果等を約束又は予想するものではなく、本レポートに記載された情報の使用又は使用不能により生じた結果については、当省は一切の責任を負いかねます。

2 本レポートの引用について

本レポートの引用等を行う場合は、出所を明記してください。

3 米先物取引の商品設計（堂島取引所）

取引の種類	指数先物取引
取引の対象	将来における主食用米の平均価格（※） （※） 農林水産省が毎月公表する「米の相対取引価格・数量」における全銘柄についての価格を前年産検査数量で加重平均した値を基に、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構が毎月公表する「DI 調査」から推計して算出した数値（1 円の位を四捨五入）
取引単位 （倍率）	3 トン／枚（約定数値に 50 を乗じた値）
立会日・ 立会時間	毎営業日・午前 8 時 45 分～午後 3 時 45 分
取引開始日	奇数月の第 1 営業日
取引期限	取引開始日の属する月から起算した 12 か月以内の各偶数月 （2 月限、4 月限、6 月限、8 月限、10 月限、12 月限）
取引最終日	当月限の最終営業日の前営業日
最終決済日	当月限の最終営業日
最終決済数値	当月限の最終決済日に公表する主食用米の平均価格

4 建玉制限

堂島取引所において、以下のとおり一般投資家一人当たりの取引数量（建玉数）を制限。

【米穀指数】

- 1 番限（取引最終月） 200 枚
- 1 番限（取引最終前月） 350 枚
- 2 番限 500 枚
- 3 番限 1,000 枚
- 4 番限～6 番限 2,000 枚

注：1 上記は一般投資家の売り又は買いのそれぞれの建玉上限。当業者、商品先物取引業者等については制限を緩和。

- 2 1 番限とは各限月のうち最も決済期限に近いもの。それ以降の限月を 2 番限、3 番限という。例えば令和 8 年 3 月 2 日時点の米穀指数を例にとると、1 番限は令和 8 年 4 月限、2 番限は令和 8 年 6 月限、3 番限は 8 月限、4 番限は 10 月限、5 番限は 12 月限、6 番限は令和 9 年 2 月限。

5 用語の解説

先物取引（さきものとりひき）	将来の一定の時期において、商品及びその対価の授受を約する売買取引であって、当該商品の現物の受渡し若しくは建玉の転売又は買い戻しによる差金の授受によって終了することのできる取引のこと。
限月（げんげつ）	先物取引において売買約定（やくじょう）を最終的に決済しなければならない月のこと。
月限※（がつぎり）	最終決済月が○月であれば、○月限と呼ぶ。例：2 月限（にがつぎり）
期先※（きさき）	先物取引において、現時点で決済期限を最も後に迎える限月のことをいう。
期近※（きちか）	先物取引において、現時点で決済期限を最も早くに迎える限月のことをいう。
始値※（はじまりね）	一日の最初の約定値段のこと。
高値※（たかね）	相場が高いこと。またはある期間内の一番高い価格のこと。
安値※（やすね）	相場が安いこと。またはある期間内の一番安い価格のこと。
終値※（おわりね）	一日の最終約定値段のこと。
約定（やくじょう）	市場で成立した売買契約のこと。
枚（まい）	取引所における取引の基本となる取引数量または受渡数量を表す最小取引単位の呼称のこと。
出来高（できだか）	市場において成立した売買約定数量のこと。
建玉（たてぎょく）	取引所において売買取引された売買約定によるもので、決済未了のもの。
取組（とりくみ）	売りと買いとが取り組むということから、成立した建玉を取組といい、この売買契約の数量を「取組高」という。
帳入数値※（ちょういれすうち）	各取引日において損益計算をする際の基準となる価格のこと。
数値幅制限※（すうちはばせいげん）	値動きが一定幅に達した場合に、その上限を超える又は下限を下回る価格で取引を成立させない仕組み。米穀指数市場では通常、前営業日の帳入数値の±2%（帳入数値が制限数値幅に達した限月が2以上ある場合は、±0.5%ずつ拡大し、最大で±3%以内。）。
当業者（とうぎょうしゃ）	上場商品の売買、売買の媒介、取り次ぎ、生産加工等を業としている関連業者の総称をいう。
商品先物取引法※（しょうひんさきものとりひきほう）	商品先物取引に関する法律。同法に基づき、商品取引所、商品取引清算機関、商品先物取引業者、商品先物取引協会（商品先物取引業者の自主規制組織）等に関する許認可・監督等を行っている。

出典：全国商品取引所連合会（2006）『商品先物取引用語集』（※については、農林水産省が作成。）

目 次

1 直近3ヶ月の米穀指数先物取引の動向

【概況】	1
(1) 取引価格の動向	
ア 限月別取引価格（期間中の値動き）	2
イ 限月別取引価格（取引開始日からの値動き）	3
ウ 期先限月取引価格（期間中の高値・安値の動き）	4
エ 限月別取引開始日の始値、 取引最終日の終値及び数値幅制限の発動状況	5
(2) 出来高の動向	
ア 期間中の出来高	6
イ 平均・最高・最低・合計出来高	6
ウ 限月別の出来高の平均・最高・最低	7
(3) 取組高の動向	
ア 期間中の取組高	8
イ 最高・最低取組高等	8
ウ 限月別取組高	9
(4) 取引参加者の構成	
ア 受託取引参加者別出来高（各月の出来高）	10
イ 受託取引参加者別建玉割合（各月末の建玉割合）	11
ウ 当業者・非当業者別建玉割合	12
エ 自己取引・委託取引の割合	13
オ 建玉報告対象者の割合	13
(5) 直近3ヶ月のデータ	
ア 期間中の価格（終値）	14
イ 期間中の出来高	16

2 関連情報

(1) 米の関連情報	
ア 米の取引価格及び数量	18
イ 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、令和8年5月分)	21
ウ 事前契約（播種前契約）の取組状況	26
エ 米の販売・消費動向	28
オ 米の民間在庫情報	35
カ 主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和8年3月23日))	39
キ 令和7年産水稻の収穫量	45
(2) 金の関連情報（大阪取引所）	
ア 取引価格	48
イ 出来高	48
ウ 取組高	49

3 参考資料

- (1) 現物市場と先物市場（堂島取引所）との連携について 50
- (2) 米先物取引に係るこれまでの主な経過 51

1 直近3ヶ月の米穀指数 先物取引の動向

【R8. 3. 2～5. 29】

概 況

(令和8年3月～5月)

【価格】

- ・ 令和8年4月限は概ね上昇傾向で推移。
- ・ 令和8年6・8月限は、緩やかに上昇して始まったが4月中旬に下落、その後、5月中旬から反転し上昇傾向で推移。
- ・ 令和8年10・12月限及び令和9年2・4月限は、概ね横ばいで始まったが4月中旬から5月中旬まで下落、その後横ばいで推移。
- ・ 令和8年4月限の最終決済数値は、34,530 円。

令和8年4月限は4月30日に最終決済日を迎え、最終決済数値は34,530 円。

その他の各限月の期間中最後の取引日（5月29日）における終値は、
令和8年6月限：32,890 円、8月限：29,300 円、10月限：23,700 円、
12月限：23,400 円、令和9年2月限：23,000 円、4月限：23,100 円。

【出来高】

- ・ 期間中合計は、22,242 枚（前四半期（令和7年12月～令和8年2月）は、20,222 枚）。
- 期間中の一日当たり平均出来高は、371 枚（前四半期は343 枚）。

令和8年3月は7,976 枚、同年4月は7,945 枚と出来高は横ばいで推移したが、5月は営業日数が少なかったこともあり、合計で6,321 枚成約となり減少した。

期間中の限月ごとの内訳は、令和8年4月限：2,977 枚、
6月限：4,167 枚、8月限：3,928 枚、10月限：3,893 枚、
12月限：3,496 枚、令和9年2月限：2,879 枚、4月限：902 枚。

(1) 取引価格の動向

ア 限月別取引価格（期間中の値動き）

図 期間中の値動き（米穀指数）

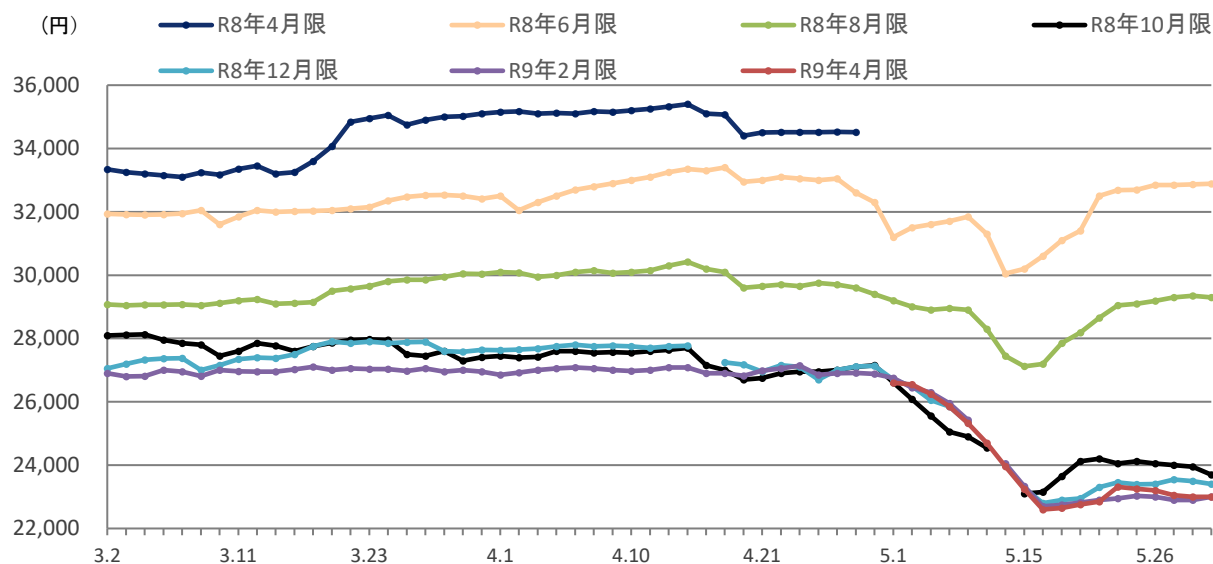


表 3ヵ月間の平均・最高・最低価格（米穀指数）

	平 均	最 高		最 低	
		年 月 日	価 格	年 月 日	価 格
	(円)	(円)		(円)	
R8年3月～5月	29,018	R8年4月16日	35,450	R8年5月18日	22,410
3月	30,031	R8年3月19日	35,330	R8年3月3日	26,800
4月	29,977	R8年4月16日	35,450	R8年4月27日	26,650
5月	26,535	R8年5月29日	32,890	R8年5月18日	22,410

- 注：1 図は令和8年3月2日から5月29日の間に取引が行われた各限月（げんげつ）の毎日の価格の終値の推移を表している。
- 2 表は上記期間における全ての限月の平均・最高・最低の価格を表している。なお、同一価格が複数あった場合は最初の日付を掲載。（終値とは限らないため、図とは一致しない。）
- 3 価格は玄米60kg当たり。

イ 限月別取引価格（取引開始日からの値動き）

図 取引開始日からの値動き（米穀指数）

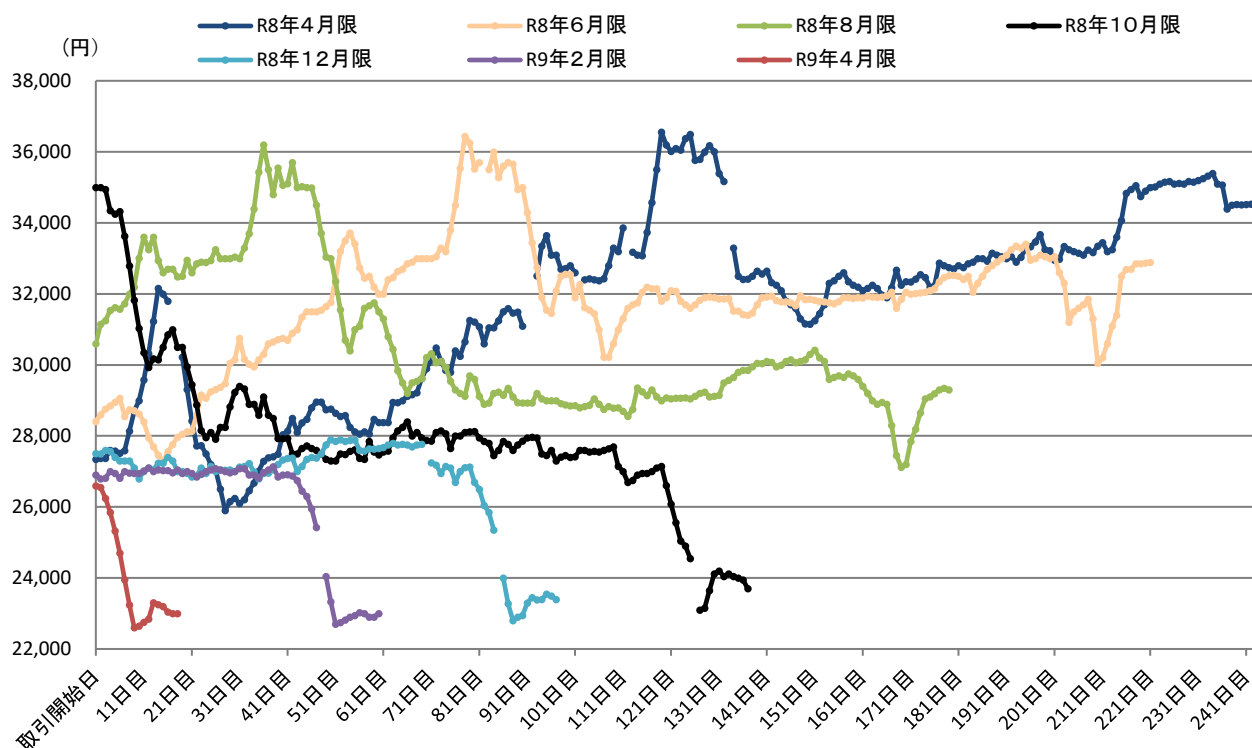


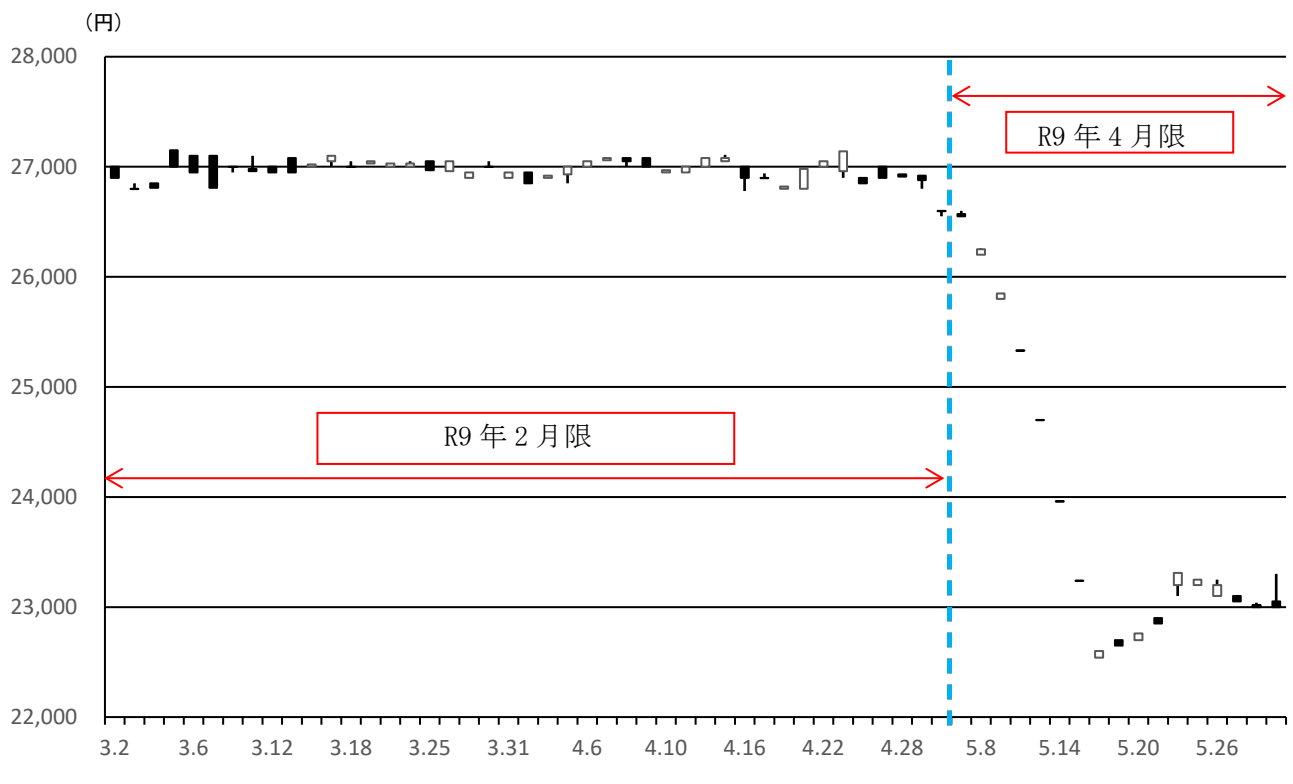
表 取引開始日からの平均・最高・最低（米穀指数）

限 月	営業 日数	平 均	最 高		最 低		5 月 末 現 在
			価 格	年 月 日	価 格	年 月 日	
	(日)	(円)	(円)		(円)		
R8年4月限	243	31,444	36,570	R7年10月23日	25,850	R7年6月11日	取引終了
R8年6月限	221	31,504	36,550	R7年10月23日	27,280	R7年7月22日	取引中
R8年8月限	179	30,789	36,490	R7年10月23日	26,630	R8年5月15日	取引中
R8年10月限	137	28,466	35,300	R7年11月4日	22,410	R8年5月18日	取引中
R8年12月限	97	26,636	27,950	R8年3月18日	22,580	R8年5月18日	取引中
R9年2月限	60	26,000	27,150	R8年3月5日	22,630	R8年5月18日	取引中
R9年4月限	18	23,801	26,600	R8年5月1日	22,540	R8年5月18日	取引中

- 注：1 図は令和8年3月2日から5月29日の間に取引が行われた各限月（げんげつ）の取引開始日からの価格の終値を表している。
- 2 表は上記期間における各限月の平均・最高・最低の価格を表している。なお、同一価格が複数あった場合は最初の日付を記載。（終値とは限らないため、図とは一致しない。）
- 3 価格は玄米60kg当たり。

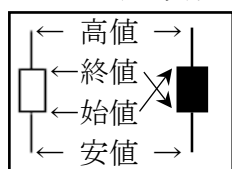
ウ 期先限月取引価格（期間中の高値・安値の動き）

図 期間中の高値・安値の動き（米穀指数）



注：最終的に決済しなければならない期日が最も先の限月（期先限月）の1日の始値、高値、安値、終値の推移を表している（新たな期先限月の取引開始後は当該限月の価格に切替え。）。

ローソク足の見方



※ 終値が始値より
高い場合、白抜き。
終値が始値より低
い場合、黒塗り。

エ 限月別取引開始日の始値、取引最終日の終値及び数値幅制限の発動状況

表１ 取引開始日の始値、取引最終日の終値（米穀指数）

限 月	産 年	取 引 開 始 日		取 引 最 終 日		5 月 末 現 在	
		年	月 日	年	月 日	年	月 日
	(年)	(円)		(円)		(円)	
R8年4月限	7	27,350	R7年5月1日	34,520	R8年4月28日	取引終了	
R8年6月限	7	28,300	R7年7月1日	取引中		32,890	R8年5月29日
R8年8月限	7	30,600	R7年9月1日	取引中		29,300	R8年5月29日
R8年10月限	8	34,990	R7年11月4日	取引中		23,700	R8年5月29日
R8年12月限	8	27,600	R8年1月5日	取引中		23,400	R8年5月29日
R9年2月限	8	27,000	R8年3月2日	取引中		23,000	R8年5月29日
R9年4月限	8	26,600	R8年5月1日	取引中		23,000	R8年5月29日

注：１ 取引開始日に取引が成立しなかった場合は、最初取引が成立した日の始値を取引開始日の始値とする。
 ２ 取引最終日に取引が成立しなかった場合は、最後に取引が成立した日の終値を取引最終日の終値とする。
 ３ ５月末現在は当該月の最終営業日の終値（当該月の最終営業日に取引が成立しなかった場合は最後に取引が成立した日の終値。）。

表２ 数値幅制限の発動状況（米穀指数）

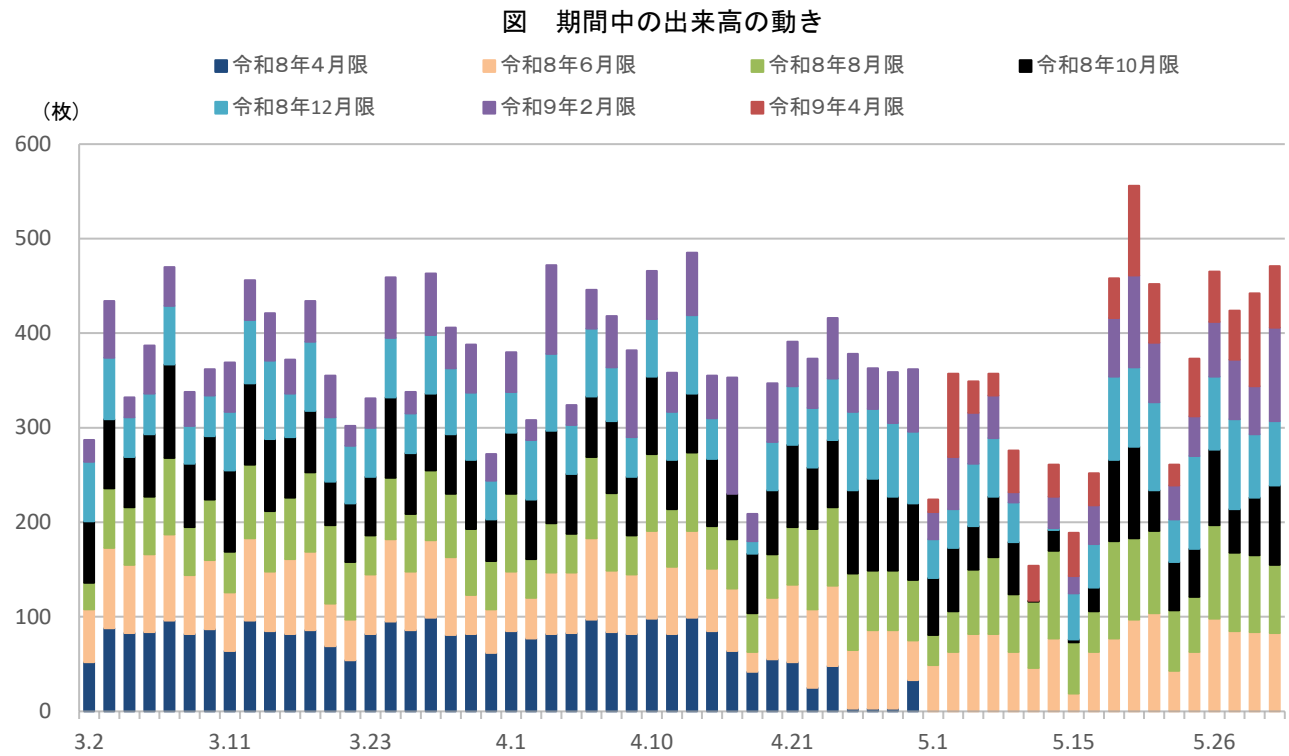
限 月	3 月 ～ 5 月			3 月			4 月			5 月		
	営業 日数	ストップ 高	ストップ 安	営業 日数	ストップ 高	ストップ 安	営業 日数	ストップ 高	ストップ 安	営業 日数	ストップ 高	ストップ 安
	(日)	(回)	(回)	(日)	(回)	(回)	(日)	(回)	(回)	(日)	(回)	(回)
R8年4月限	41	-	-	21	-	-	20	-	-	-	-	-
R8年6月限	60	-	1	21	-	-	21	-	-	18	-	1
R8年8月限	60	1	1	21	-	-	21	-	-	18	1	1
R8年10月限	60	2	6	21	-	-	21	-	1	18	2	5
R8年12月限	60	-	1	21	-	-	21	-	-	18	-	1
R9年2月限	60	-	3	21	-	-	21	-	-	18	-	3
R9年4月限	18	1	4	-	-	-	-	-	-	18	1	4

表３ 取引開始日からの数値幅制限の発動状況（米穀指数）

限 月	取 引 開 始 日 か ら		
	営業 日数	ストップ 高	ストップ 安
	(日)	(回)	(回)
R8年4月限	243	14	7
R8年6月限	221	6	11
R8年8月限	179	6	5
R8年10月限	137	3	12
R8年12月限	97		1
R9年2月限	60		3
R9年4月限	18	1	4

(2) 出来高の動向

ア 期間中の出来高



イ 平均・最高・最低・合計出来高

表 1-1 3ヵ月間の平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	3月～5月			
	平均	最高	最低	合計
米穀指数	371	556	154	22,242

表 1-2 各月の平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	3月				4月				5月			
	平均	最高	最低	合計	平均	最高	最低	合計	平均	最高	最低	合計
米穀指数	380	470	272	7,976	378	485	209	7,945	351	556	154	6,321

表 1-3 取引開始日からの平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	取引開始日から			
	平均	最高	最低	合計
米穀指数	325	1,100	0	141,754

注：1 出来高とは市場において成立した売買契約の数（売りと買いセットで1枚とカウント）。
 2 図は令和8年3月2日から5月29日までの毎日の出来高の合計。
 3 表はそれぞれの期間ごとに1日の出来高の平均、最高及び最低を表している。

ウ 限月別の出来高の平均・最高・最低

表 1－1 取引開始日からの出来高の平均・最高・最低（米穀指数）

限 月	営業 日数	平 均	最 高		最 低		5 月 末 現 在
				年 月 日		年 月 日	
	(日)	(枚)	(枚)		(枚)		
R8年4月 限	243	65	296	R7年5月15日	0	R7年5月27日	取引終了
R8年6月 限	221	70	224	R7年8月25日	0	R7年10月29日	取引中
R8年8月 限	179	68	205	R7年10月28日	1	R7年9月1日	取引中
R8年10月 限	137	75	220	R7年11月12日	1	R8年5月13日	取引中
R8年12月 限	97	54	98	R8年5月25日	0	R8年4月16日	取引中
R9年2月 限	60	48	123	R8年4月16日	0	R8年5月13日	取引中
R9年4月 限	18	50	98	R8年5月28日	13	R8年5月1日	取引中

注：表は令和 8 年 3 月 2 日から 5 月 29 日までに取引が行われた全ての限月について、それぞれの限月の取引開始日から令和 8 年 5 月 29 日までの平均・最高・最低の 1 日当たりの出来高を表している。なお、同一枚数が複数日あった場合は最初の日付を掲載。

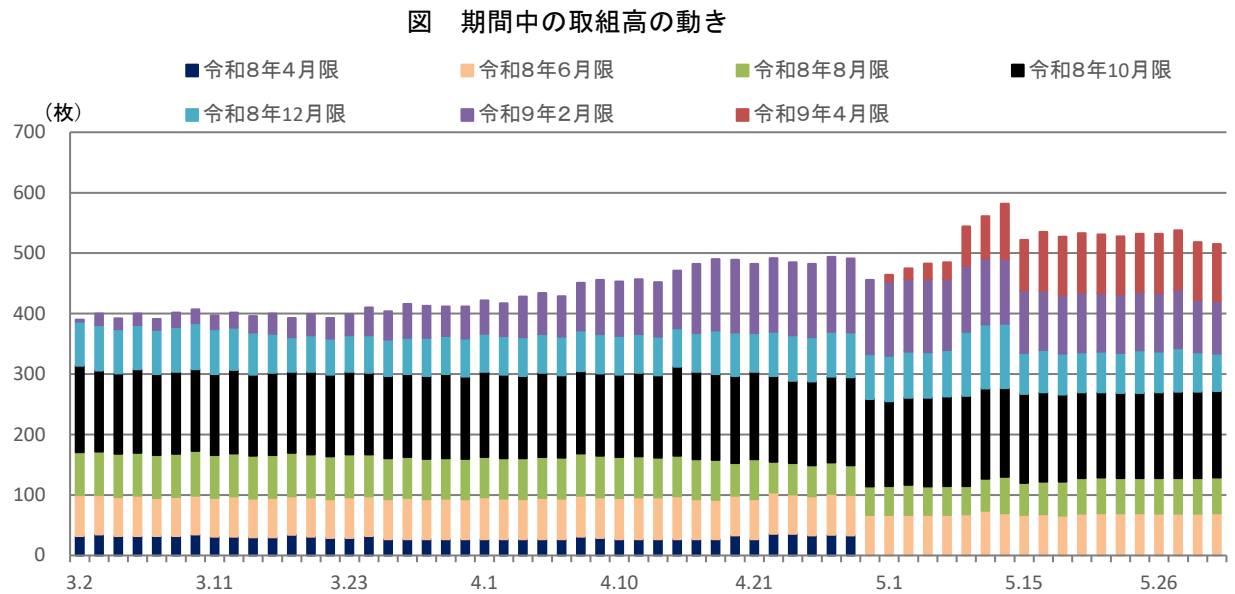
表 1－2 期間中の出来高の平均・最高・最低（米穀指数）

限 月	営業 日数	平 均	最 高		最 低		5 月 末 現 在
				年 月 日		年 月 日	
	(日)	(枚)	(枚)		(枚)		
R8年4月 限	41	73	99	R8年3月26日	3	R8年4月24日	取引終了
R8年6月 限	60	69	104	R8年5月21日	19	R8年5月15日	取引中
R8年8月 限	60	65	103	R8年5月19日	28	R8年3月2日	取引中
R8年10月 限	60	65	99	R8年3月6日	1	R8年5月13日	取引中
R8年12月 限	60	58	98	R8年5月25日	0	R8年4月16日	取引中
R9年2月 限	60	48	123	R8年4月16日	0	R8年5月13日	取引中
R9年4月 限	18	50	98	R8年5月28日	13	R8年5月1日	取引中

注：表は令和 8 年 3 月 2 日から 5 月 29 日までに取引が行われた（最終決済日を含む全ての限月について、それぞれの限月の令和 8 年 3 月 2 日から 5 月 29 日までの平均・最高・最低の 1 日当たりの出来高を表している。
なお、同一枚数が複数日あった場合は最初の日付を掲載。

(3) 取組高の動向

ア 期間中の取組高



イ 最高・最低取組高等

表 1－1 3ヵ月間の月末・最高・最低取組高（米穀指数）

単位：枚

	3月～5月		3月			4月			5月		
	最高	最低	末値	最高	最低	末値	最高	最低	末値	最高	最低
米穀指数	582	390	412	416	390	456	494	417	515	582	464

表 1－2 取引開始日からの最高・最低取組高（米穀指数）

単位：枚

	取引開始日から	
	最高	最低
米穀指数	582	0

- 注：1 取組高とは市場において成立した未決済売買契約の数（売りと買いセットで1枚とカウント）。
- 2 図は令和8年3月2日から5月29日までの毎日の取組高の合計。
- 3 表1－1はそれぞれの期間ごとに1日の取組高の月末の値、最高及び最低を表している。

ウ 限月別取組高

表 米穀指数

単位：枚

	R 7 年 2 月限	4 月限	6 月限	8 月限	10 月限	12 月限	R 8 年 2 月限	4 月限	6 月限	8 月限	10 月限	12 月限	R 9 年 2 月限	4 月限	合計
R6年															
8 月末	45	24	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	84
9 月末	46	23	6	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83
10 月末	43	25	7	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	87
11 月末	45	25	7	11	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
12 月末	79	26	14	16	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	151
R7年															
1 月末	53	28	13	21	19	2	-	-	-	-	-	-	-	-	136
2 月末	-	32	14	21	20	10	-	-	-	-	-	-	-	-	97
3 月末	-	35	83	27	19	9	3	-	-	-	-	-	-	-	176
4 月末	-	-	102	33	26	10	16	-	-	-	-	-	-	-	187
5 月末	-	-	32	32	27	16	20	61	-	-	-	-	-	-	188
6 月末	-	-	-	28	23	18	19	12	-	-	-	-	-	-	100
7 月末	-	-	-	22	25	18	18	14	6	-	-	-	-	-	103
8 月末	-	-	-	-	38	53	18	15	139	-	-	-	-	-	263
9 月末	-	-	-	-	36	59	23	15	113	118	-	-	-	-	364
10 月末	-	-	-	-	-	55	20	21	90	130	-	-	-	-	316
11 月末	-	-	-	-	-	35	22	16	84	74	134	-	-	-	365
12 月末	-	-	-	-	-	-	33	19	78	78	170	-	-	-	378
R8年															
1 月末	-	-	-	-	-	-	56	24	80	69	136	56	-	-	421
2 月末	-	-	-	-	-	-	-	27	65	71	138	73	-	-	374
3 月末	-	-	-	-	-	-	-	27	66	67	136	63	53	-	412
4 月末	-	-	-	-	-	-	-	-	67	47	145	74	123	-	456
5 月末	-	-	-	-	-	-	-	-	70	59	143	62	87	94	515

注： 各限月の月末時点の取組高を掲載。

(4) 取引参加者の構成

ア 受託取引参加者別出来高（令和8年3月～5月の各月の出来高）

図1 出来高（売）

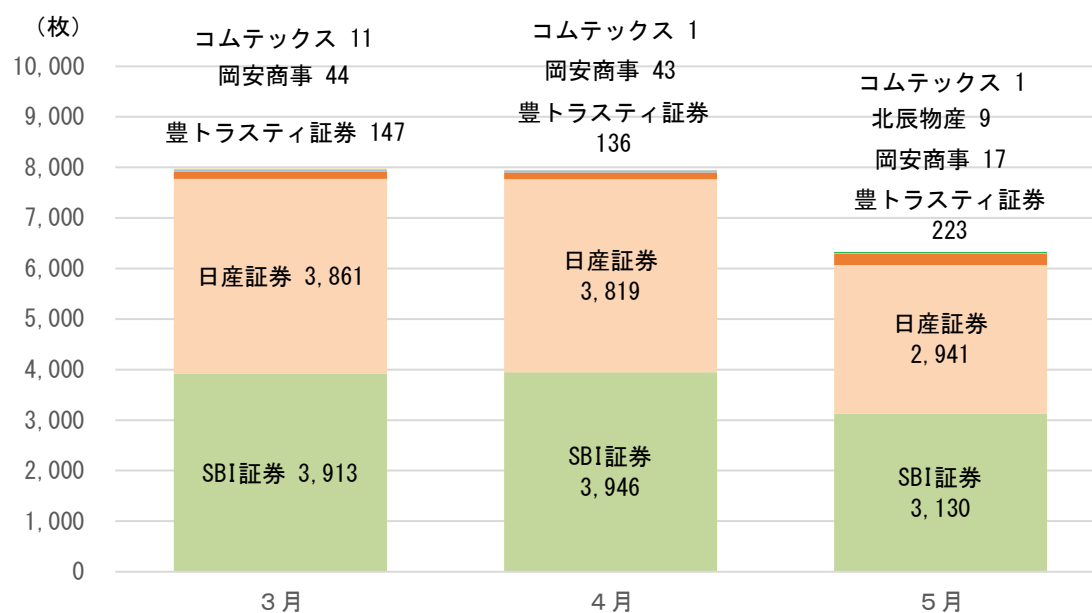
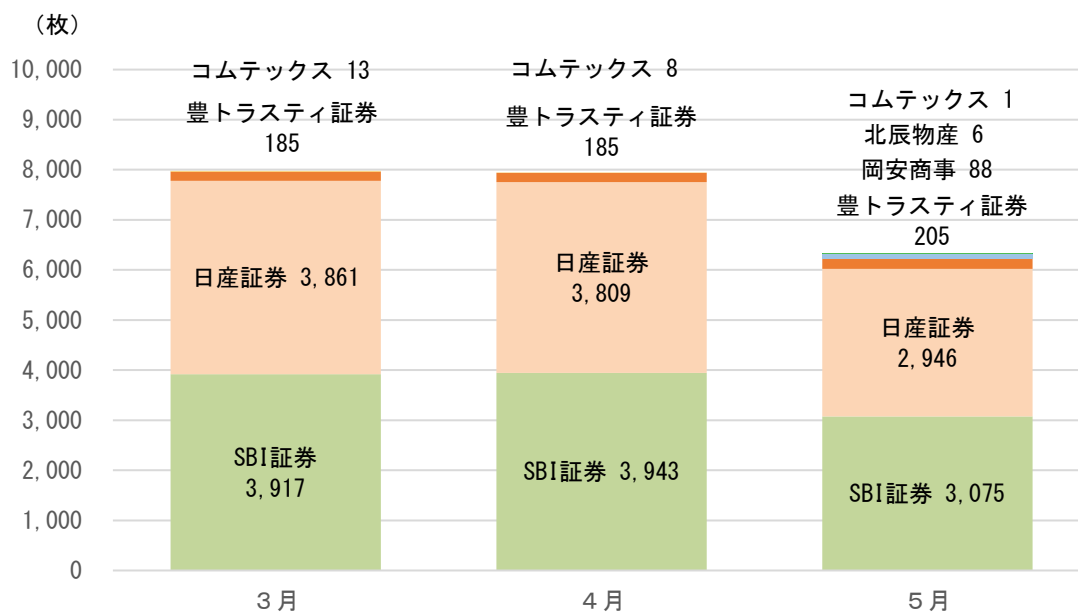


図2 出来高（買）



注： 令和8年3月2日から5月29日の各月の取引における各受託取引参加者の出来高。

イ 受託取引参加者別建玉割合（令和8年3月～5月の各月末の建玉割合）

図1 3月末売建玉

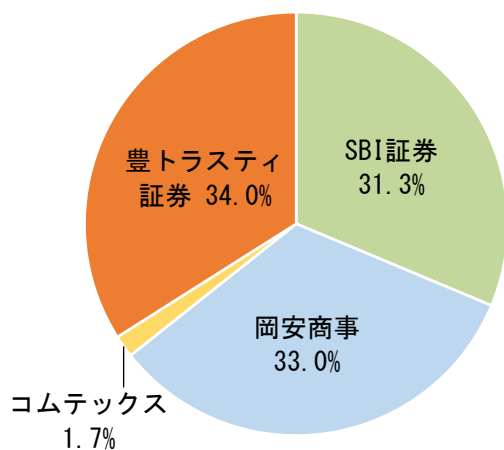


図2 3月末買建玉

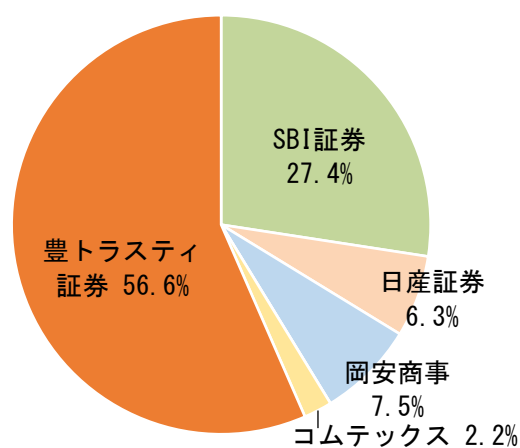


図3 4月末売建玉

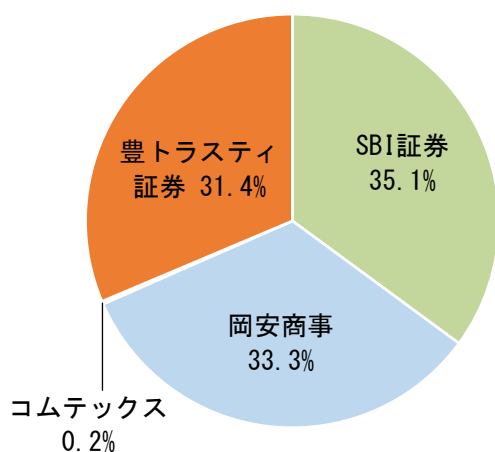


図4 4月末買建玉

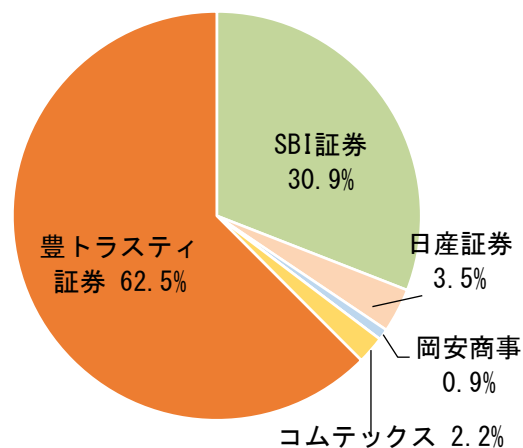


図5 5月末売建玉

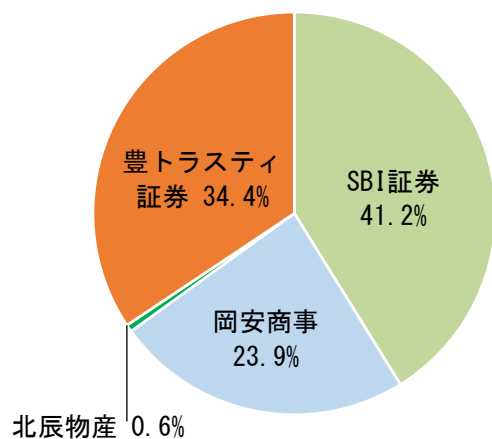
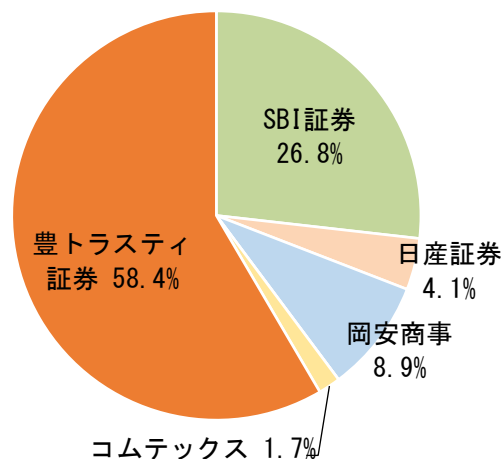


図6 5月末買建玉



注：1 令和8年3月から5月の各月末時点の建玉における受託取引参加者の割合。
2 ラウンドの関係で計が100%とならない場合がある。

ウ 当業者・非当業者別建玉割合（令和8年3月～5月の各月末の建玉割合）

図1 3月末売建玉

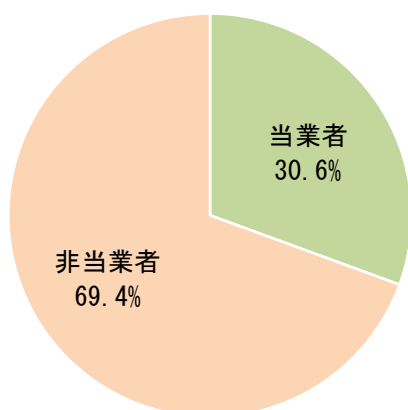


図2 3月末買建玉

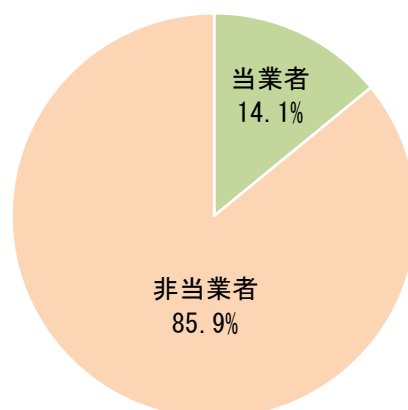


図3 4月末売建玉

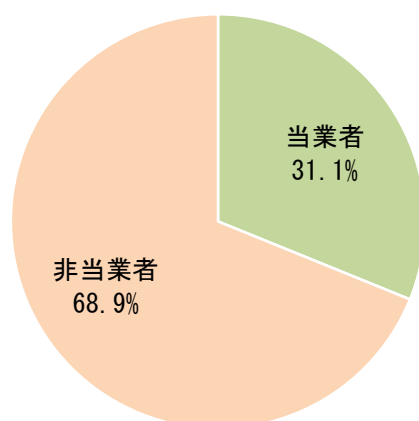


図4 4月末買建玉

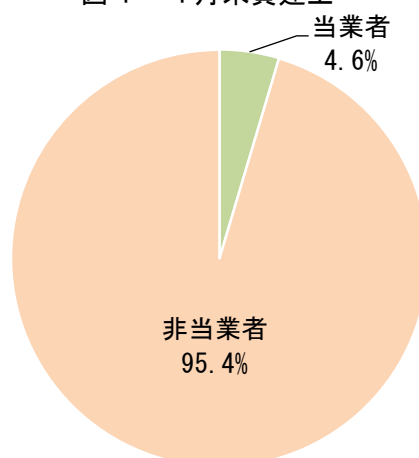


図5 5月末売建玉

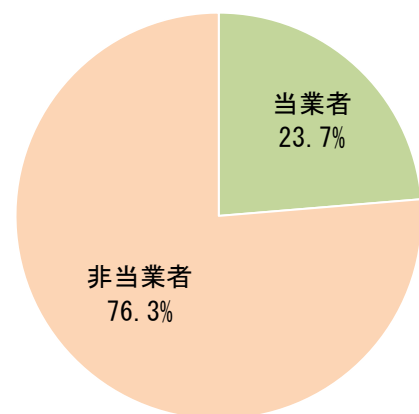
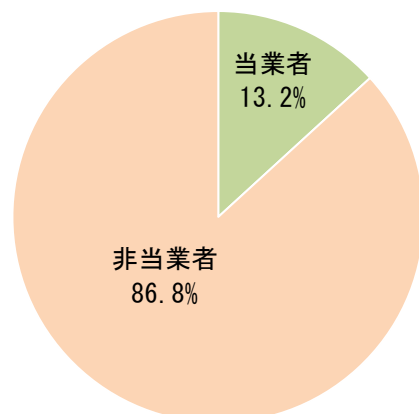


図6 5月末買建玉



- 注：1 取引所において把握している、令和8年3月から5月の各月末時点の建玉における当業者・非当業者の割合。
- 2 建玉とは、市場において成立した売買契約（将来売買する約束）のうち、まだ転売・買戻しが行われず、市場に残っている売買契約の総数（売りと買いそれぞれ1枚とカウント）。
- 3 当業者とは、米の売買、売買の媒介、取次ぎ若しくは代理、生産、加工、又は使用を業として行っている者（生産者、卸・小売業者、米加工品製造業者、外食事業者等）。

エ 自己取引・委託取引の割合

表 各月末時点（米穀指数）

	建 玉									
	売					買				
	自	己		委	託	自	己		委	託
	(枚)	(枚)	(%)	(枚)	(%)	(枚)	(%)	(枚)	(%)	
3 月末	412	-	-	412	100	-	-	412	100	
4 月末	456	-	-	456	100	-	-	456	100	
5 月末	515	-	-	515	100	-	-	515	100	

注：自己取引とは、取引参加資格を持つ者が自己資金で行う売買であり、委託取引とは、商品先物取引業者が顧客から委託を受けて、当該顧客の資金で行う売買をいう。

オ 建玉報告対象者の割合

表 各月末時点（米穀指数）

	建			玉	
	売			買	
	(枚)	(枚)	(%)	(枚)	(%)
3月末	412	236	57.3	188	45.6
4月末	456	312	68.4	183	40.1
5月末	515	300	58.3	300	58.3

注：建玉報告対象者とは、それぞれの商品先物市場において、一定の建玉（堂島取引所の米穀指数については21枚以上）を有する者。商品先物取引法第112条第2号に基づき、商品取引所は当該建玉の状況等を、毎日主務大臣に報告することとされている。

(5) 直近3ヶ月のデータ

ア 期間中の価格（終値）

表 1-1 米穀指数（3・4月）

単位：円

	R8年4月限	R8年6月限	R8年8月限	R8年10月限	R8年12月限	R9年2月限	R9年4月限
R8年3月2日	33,340	31,940	29,080	28,100	27,050	26,900	
3月3日	33,250	31,920	29,050	28,120	27,200	26,800	
3月4日	33,200	31,910	29,070	28,130	27,330	26,810	
3月5日	33,150	31,920	29,070	27,950	27,370	27,000	
3月6日	33,100	31,950	29,080	27,850	27,380	26,950	
3月9日	33,240	32,050	29,050	27,800	27,000	26,810	
3月10日	33,170	31,600	29,120	27,450	27,150	27,000	
3月11日	33,350	31,850	29,200	27,600	27,350	26,960	
3月12日	33,450	32,050	29,240	27,850	27,400	26,950	
3月13日	33,200	32,000	29,100	27,770	27,380	26,950	
3月16日	33,250	32,020	29,120	27,600	27,500	27,020	
3月17日	33,600	32,030	29,150	27,750	27,750	27,100	
3月18日	34,070	32,050	29,500	27,860	27,900	27,000	
3月19日	34,840	32,100	29,570	27,950	27,850	27,050	
3月23日	34,950	32,150	29,650	27,970	27,900	27,030	
3月24日	35,050	32,350	29,800	27,950	27,850	27,030	
3月25日	34,750	32,470	29,850	27,500	27,880	26,970	
3月26日	34,900	32,520	29,850	27,450	27,890	27,050	
3月27日	35,000	32,530	29,950	27,600	27,600	26,950	
3月30日	35,020	32,500	30,050	27,300	27,580	27,000	
3月31日	35,100	32,410	30,040	27,410	27,640	26,950	
R8年4月1日	35,150	32,500	30,100	27,450	27,630	26,850	
4月2日	35,170	32,050	30,080	27,400	27,650	26,920	
4月3日	35,100	32,300	29,950	27,420	27,680	27,000	
4月6日	35,120	32,500	30,000	27,600	27,750	27,050	
4月7日	35,100	32,700	30,100	27,600	27,800	27,080	
4月8日	35,170	32,800	30,150	27,550	27,750	27,050	
4月9日	35,150	32,900	30,070	27,570	27,770	27,000	
4月10日	35,200	33,000	30,100	27,550	27,750	26,970	
4月13日	35,250	33,100	30,150	27,600	27,700	27,000	
4月14日	35,320	33,250	30,300	27,640	27,750	27,080	
4月15日	35,400	33,350	30,420	27,700	27,770	27,080	
4月16日	35,100	33,300	30,200	27,150		26,900	
4月17日	35,070	33,400	30,100	27,000	27,250	26,900	
4月20日	34,400	32,950	29,600	26,700	27,180	26,820	
4月21日	34,500	33,000	29,650	26,750	26,950	26,980	
4月22日	34,520	33,100	29,700	26,900	27,150	27,050	
4月23日	34,510	33,050	29,650	26,950	27,100	27,140	
4月24日	34,520	33,000	29,750	26,950	26,700	26,850	
4月27日	34,530	33,050	29,700	27,000	27,000	26,900	
4月28日	34,520	32,600	29,600	27,100	27,110	26,910	
4月30日		32,300	29,400	27,150	27,130	26,880	

表 1-2 米穀指数（5 月）

単位：円

	R8 年 4 月 限	R8 年 6 月 限	R8 年 8 月 限	R8 年 10 月 限	R8 年 12 月 限	R9 年 2 月 限	R9 年 4 月 限
R8年5月1日		31, 200	29, 200	26, 610	26, 700	26, 750	26, 600
5月7日		31, 500	29, 000	26, 080	26, 500	26, 450	26, 550
5月8日		31, 600	28, 900	25, 560	26, 050	26, 300	26, 250
5月11日		31, 700	28, 950	25, 050	25, 850	25, 950	25, 850
5月12日		31, 850	28, 900	24, 900	25, 350	25, 430	25, 330
5月13日		31, 300	28, 300	24, 550			24, 700
5月14日		30, 050	27, 450		24, 000	24, 050	23, 960
5月15日		30, 200	27, 120	23, 100	23, 280	23, 330	23, 240
5月18日		30, 600	27, 200	23, 150	22, 800	22, 700	22, 600
5月19日		31, 100	27, 850	23, 650	22, 900	22, 750	22, 650
5月20日		31, 400	28, 190	24, 120	22, 950	22, 820	22, 760
5月21日		32, 500	28, 650	24, 200	23, 300	22, 900	22, 850
5月22日		32, 690	29, 050	24, 050	23, 450	22, 950	23, 310
5月25日		32, 700	29, 100	24, 120	23, 390	23, 030	23, 250
5月26日		32, 850	29, 190	24, 050	23, 400	23, 000	23, 200
5月27日		32, 850	29, 300	24, 000	23, 550	22, 900	23, 050
5月28日		32, 870	29, 350	23, 950	23, 500	22, 900	23, 000
5月29日		32, 890	29, 300	23, 700	23, 400	23, 000	23, 000

イ 期間中の出来高

表 1-1 米穀指数（3・4月）

単位：枚

	R8 年 4 月 限	R8 年 6 月 限	R8 年 8 月 限	R8 年 10 月 限	R8 年 12 月 限	R9 年 2 月 限	R9 年 4 月 限	合 計
R8年3月2日	52	56	28	65	63	23		287
3月3日	88	85	63	73	65	60		434
3月4日	83	72	61	53	42	21		332
3月5日	84	82	61	66	43	51		387
3月6日	96	91	81	99	62	41		470
3月9日	82	62	51	67	40	36		338
3月10日	87	73	64	67	43	28		362
3月11日	64	62	43	86	62	52		369
3月12日	96	87	78	86	67	42		456
3月13日	85	63	64	76	83	50		421
3月16日	82	79	65	64	46	36		372
3月17日	86	83	84	65	73	43		434
3月18日	69	45	83	46	68	44		355
3月19日	54	43	61	62	61	21		302
3月23日	82	63	41	62	52	31		331
3月24日	95	87	65	85	63	64		459
3月25日	86	62	61	64	42	23		338
3月26日	99	82	74	81	62	65		463
3月27日	81	82	67	63	70	43		406
3月30日	82	41	70	73	71	51		388
3月31日	62	46	51	44	41	28		272
3月計	1,695	1,446	1,316	1,447	1,219	853		7,976
R8年4月1日	85	63	82	65	43	42		380
4月2日	77	43	41	63	63	21		308
4月3日	82	65	52	98	81	94		472
4月6日	83	64	41	63	52	21		324
4月7日	97	86	86	64	72	41		446
4月8日	84	65	82	76	57	54		418
4月9日	82	63	41	62	42	92		382
4月10日	98	93	81	82	61	51		466
4月13日	82	71	61	52	51	41		358
4月14日	99	92	83	62	83	66		485
4月15日	85	66	45	71	43	45		355
4月16日	64	66	52	48		123		353
4月17日	42	21	41	63	13	29		209
4月20日	55	65	46	68	51	62		347
4月21日	52	82	61	87	62	47		391
4月22日	25	83	85	65	63	52		373
4月23日	48	85	83	71	65	64		416
4月24日	3	62	81	88	83	61		378
4月27日	3	83	63	97	74	43		363
4月28日	3	83	63	78	78	54		359
4月30日	33	42	64	81	76	66		362
4月計	1,282	1,443	1,334	1,504	1,213	1,169		7,945

表 1-2 米穀指数（5 月）

単位：枚

	R8 年 4 月 限	R8 年 6 月 限	R8 年 8 月 限	R8 年 10 月 限	R8 年 12 月 限	R9 年 2 月 限	R9 年 4 月 限	合 計
R8年5月1日		49	32	60	41	29	13	224
5月7日		63	43	67	41	55	88	357
5月8日		82	68	46	66	54	33	349
5月11日		82	81	64	62	45	23	357
5月12日		63	61	55	42	11	44	276
5月13日		46	70	1			37	154
5月14日		77	93	22	2	33	34	261
5月15日		19	54	3	49	18	46	189
5月18日		63	43	25	46	41	34	252
5月19日		77	103	86	88	62	42	458
5月20日		97	86	97	84	97	95	556
5月21日		104	87	43	93	63	62	452
5月22日		43	64	51	45	36	22	261
5月25日		63	58	51	98	42	61	373
5月26日		98	99	80	77	58	53	465
5月27日		85	83	46	95	63	52	424
5月28日		84	81	61	67	51	98	442
5月29日		83	72	84	68	99	65	471
5月計		1,278	1,278	942	1,064	857	902	6,321

2 関連情報

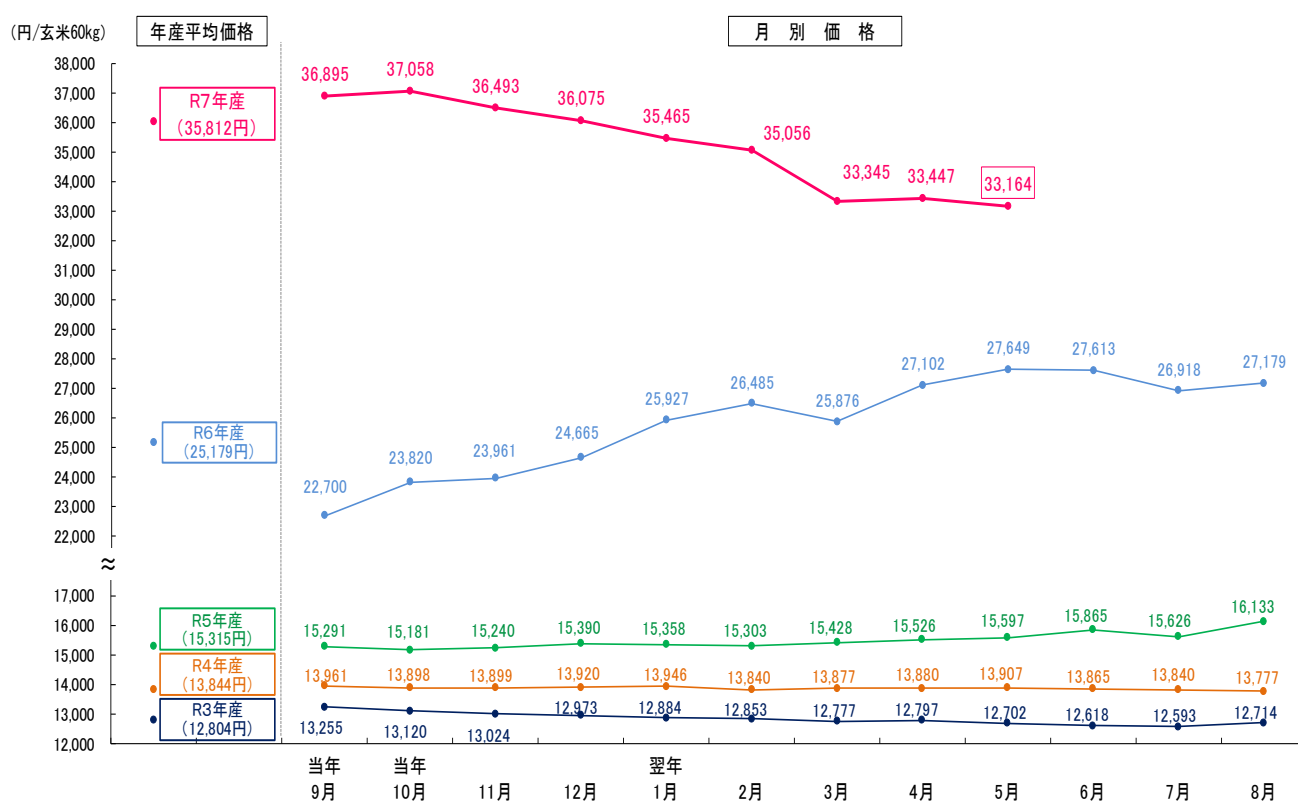
(1) 米の関連情報

ア 米の取引価格及び数量

(ア) 年産別の相対取引価格（速報）

- 令和7年産米の令和8年5月の相対取引価格は、全銘柄平均で 33,164 円/玄米 60kg となり、対前年同月+5,515 円（+20%）、対前月▲283 円（▲1%）となったところ。また、取引数量は、5.4 万トン（対前年同月比+4%）となった。
- 年産平均価格は 35,812 円/玄米 60kg となり、対前年+10,633 円（+42%）となった。

相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。

2：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（7年産は出回りから令和8年5月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。

(イ) 相対取引価格・数量（令和7年産米、産地品種銘柄別、令和8年5月分）（速報）

相対取引価格・数量（北海道から愛知まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	7年産米 令和8年5月		月別価格				年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		価格 ①	数量 ②	7年産米 (8年4月)	対前月比	対前年 同月比	6年産米 (7年5月)	7年産米 出回り～ 8年5月	6年産米 出回り～ 7年10月	対前年比	7年産米 (8年4月)	対前月比	対前年 同月比	6年産米 (7年5月)	7年産米 出回り～ 8年5月	6年産米 出回り～ 7年5月	対前年 同月比
				③	①/③	①/④	④	⑤	⑥	⑤/⑥	⑦	②/⑦	②/⑧	⑧	⑨	⑩	⑨/⑩
北海道	ななつぼし	34,506	5,828	34,788	99%	124%	27,772	35,416	27,035	131%	7,946	73%	95%	6,155	104,573	118,979	88%
北海道	ゆめぴりか	37,017	2,990	37,390	99%	129%	28,776	37,381	28,034	133%	6,445	46%	72%	4,133	55,510	68,958	80%
北海道	きらら397	32,251	865	31,736	102%	123%	26,189	34,388	26,349	131%	2,108	41%	104%	830	11,246	17,738	63%
青森	まっしぐら	30,033	3,964	30,873	97%	94%	32,020	34,074	26,297	130%	8,368	47%	445%	891	94,849	82,580	115%
青森	はれわた	34,665	714	33,972	102%	-	-	36,216	-	-	861	83%	-	-	15,081	-	-
岩手	ひとめぼれ	35,135	696	36,387	97%	139%	25,216	36,318	24,101	151%	1,814	38%	91%	764	61,278	59,442	103%
岩手	銀河のしずく	-	-	35,228	-	-	24,009	36,729	24,387	151%	141	-	-	183	17,356	15,789	110%
岩手	あきたこまち	-	-	23,482	-	-	-	36,711	25,413	144%	360	-	-	-	5,328	5,615	95%
宮城	ひとめぼれ	29,632	1,038	31,892	93%	120%	24,650	36,566	24,315	150%	1,321	79%	101%	1,032	119,750	100,149	120%
宮城	つや姫	-	-	-	-	-	28,191	34,633	24,276	143%	-	-	-	133	15,488	12,694	122%
宮城	ササニシキ	-	-	-	-	-	-	36,059	24,726	146%	-	-	-	-	11,189	8,214	136%
秋田	あきたこまち	32,925	4,752	34,947	94%	122%	26,940	37,394	24,806	151%	6,776	70%	91%	5,222	135,457	150,372	90%
秋田	めんこいな	30,744	235	36,261	85%	114%	26,929	36,063	23,770	152%	1,011	23%	208%	113	8,259	10,345	80%
秋田	ひとめぼれ	33,426	679	28,800	116%	101%	33,150	33,948	22,285	152%	3,966	17%	388%	175	18,217	27,051	67%
山形	はえぬき	34,245	1,501	34,229	100%	126%	27,275	34,554	25,804	134%	3,229	46%	74%	2,015	65,032	72,150	90%
山形	つや姫	39,619	506	38,887	102%	134%	29,461	38,957	28,137	138%	1,478	34%	43%	1,168	32,714	31,411	104%
山形	雪若丸	36,692	395	37,982	97%	130%	28,231	34,986	26,676	131%	732	54%	81%	489	19,141	15,382	124%
福島	コシヒカリ(中通り)	21,772	739	24,176	90%	73%	29,624	35,687	27,013	132%	790	94%	158%	467	32,074	26,857	119%
福島	コシヒカリ(会津)	-	-	34,976	-	-	34,782	36,946	26,437	140%	139	-	-	539	22,638	21,788	104%
福島	コシヒカリ(浜通り)	21,754	127	-	-	-	-	35,668	26,069	137%	-	-	-	-	2,089	3,166	66%
福島	天のつば	23,752	1,603	31,889	74%	79%	30,083	34,004	24,772	137%	701	229%	487%	329	40,964	23,890	171%
福島	ひとめぼれ	21,706	635	23,264	93%	72%	30,202	35,477	26,343	135%	247	257%	106%	598	23,768	20,907	114%
茨城	コシヒカリ	32,042	398	33,594	95%	87%	36,991	36,973	28,223	131%	631	63%	221%	180	24,235	23,741	102%
茨城	あきたこまち	-	-	32,821	-	-	-	35,486	26,462	134%	333	-	-	-	5,590	5,768	97%
茨城	にじのきらめき	31,599	478	32,996	96%	116%	27,284	33,755	26,785	126%	949	50%	310%	154	10,332	5,519	187%
栃木	コシヒカリ	37,798	963	29,682	127%	139%	27,223	36,418	25,295	144%	1,613	60%	76%	1,269	46,772	55,582	84%
栃木	とちぎの星	33,813	619	33,130	102%	128%	26,350	33,511	24,927	134%	2,394	26%	117%	528	23,013	14,117	163%
栃木	あさひの夢	33,979	215	28,586	119%	-	-	33,383	24,600	136%	170	126%	-	-	3,700	3,669	101%
群馬	あさひの夢	28,920	1,682	32,420	89%	111%	25,979	33,304	27,033	123%	433	388%	526%	320	10,556	5,703	185%
群馬	にじのきらめき	27,617	1,227	32,443	85%	-	-	28,795	-	-	397	309%	-	-	2,623	-	-
埼玉	彩のきずな	31,979	522	32,691	98%	114%	28,041	34,049	23,846	143%	705	74%	216%	242	4,656	597	780%
埼玉	彩のかがやき	34,560	254	29,134	119%	-	-	33,495	26,145	128%	433	59%	-	-	2,201	2,476	89%
埼玉	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	35,455	24,746	143%	-	-	-	-	1,367	1,527	90%
千葉	コシヒカリ	34,573	874	35,485	97%	145%	23,852	36,261	24,169	150%	584	150%	187%	467	12,230	19,924	61%
千葉	ふさがね	31,459	309	31,597	100%	140%	22,398	33,705	23,591	143%	387	80%	297%	104	11,392	9,824	116%
千葉	ふさおとめ	32,304	467	32,338	100%	140%	23,110	33,260	23,384	142%	174	268%	261%	179	7,738	8,421	92%
山梨	コシヒカリ	36,028	149	35,785	101%	181%	19,854	36,086	19,758	183%	228	65%	99%	151	1,046	2,065	51%
長野	コシヒカリ	-	-	26,610	-	-	-	35,425	23,438	151%	1,213	-	-	-	43,292	43,958	98%
長野	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	35,046	23,015	152%	-	-	-	-	4,800	5,001	96%
静岡	コシヒカリ	-	-	-	-	-	26,672	35,416	23,512	151%	-	-	-	119	774	1,574	49%
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	28,872	22,393	129%	-	-	-	-	170	276	61%
静岡	にこまる	-	-	-	-	-	-	40,605	24,397	166%	-	-	-	-	134	-	-
新潟	コシヒカリ(一般)	37,850	2,139	33,807	112%	139%	27,207	38,311	25,636	149%	3,373	63%	51%	4,176	90,026	74,859	120%
新潟	コシヒカリ(魚沼)	41,345	406	42,639	97%	151%	27,393	41,944	26,517	158%	752	54%	64%	631	16,306	19,721	83%
新潟	コシヒカリ(佐渡)	-	-	38,600	-	-	44,585	38,840	25,253	154%	214	-	-	171	11,962	8,633	139%
新潟	コシヒカリ(岩船)	-	-	-	-	-	26,574	38,499	25,140	153%	-	-	-	220	11,055	9,371	118%
新潟	こしいぶき	32,545	799	34,149	95%	124%	26,201	34,477	23,552	146%	657	122%	46%	1,726	32,681	34,214	96%
富山	コシヒカリ	31,128	559	31,989	97%	100%	31,082	35,934	26,635	135%	621	90%	18%	3,156	38,833	36,657	106%
富山	てんたかく	-	-	32,273	-	-	29,499	34,366	24,725	139%	237	-	-	802	7,733	9,139	85%
富山	富富富	29,266	127	28,715	102%	-	-	32,714	-	-	131	97%	-	-	10,502	-	-
石川	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,253	23,317	155%	-	-	-	-	9,726	9,281	105%
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	-	-	33,652	21,948	153%	-	-	-	-	5,763	5,986	96%
石川	ひやくまん穀	37,792	348	35,968	105%	-	-	37,748	-	-	557	62%	-	-	4,177	-	-
福井	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	33,454	21,494	156%	-	-	-	-	11,451	14,100	81%
福井	ハナエチゼン	34,122	116	-	-	-	-	32,890	21,166	155%	-	-	-	-	10,309	12,268	84%
福井	あきさかり	-	-	-	-	-	-	32,439	21,213	153%	-	-	-	-	2,597	3,463	75%
岐阜	ハツシモ	-	-	-	-	-	27,377	36,895	25,448	145%	-	-	-	860	8,399	2,947	285%
岐阜	コシヒカリ	-	-	36,489	-	-	-	38,094	25,604	149%	142	-	-	-	3,812	3,009	127%
岐阜	ほしじるし	-	-	-	-	-	24,882	34,214	24,165	142%	-	-	-	333	1,919	1,155	166%
愛知	あいちのかおり	27,194	154	32,326	84%	110%	24,684	32,316	24,203	134%	100	154%	103%	150	612	2,129	29%
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

相対取引価格・数量（三重から鹿児島まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	7年産米 令和8年5月		月別価格				年産平均価格			取引数量						取引数量 累計		
		価格 ①	数量 ②	7年産米 (8年4月)	対前月比	対前年 同月比	6年産米 (7年5月)	7年産米 出回り～ 8年5月	6年産米 出回り～ 7年10月	対前年比	7年産米 (8年4月)	対前月比	対前年 同月比	6年産米 (7年5月)	7年産米 出回り～ 8年5月	6年産米 出回り～ 7年5月	対前年 同月比		
				③	①/③	①/④	④	⑤	⑥	⑤/⑥	⑦	②/⑦	②/⑧	⑧	⑨	⑩	⑨/⑩		
三重	コシヒカリ(一般)	27,216	110	-	-	-	-	38,839	23,303	167%	-	-	-	-	4,880	6,641	73%		
三重	コシヒカリ(伊賀)	-	-	-	-	-	-	39,574	23,672	167%	-	-	-	-	4,249	4,337	98%		
三重	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,359	22,429	162%	-	-	-	-	429	602	71%		
滋賀	コシヒカリ	-	-	34,913	-	-	26,844	34,678	23,771	146%	138	-	-	2,050	12,557	14,114	89%		
滋賀	みずかがみ	-	-	35,396	-	-	-	34,935	23,782	147%	126	-	-	-	6,279	8,064	78%		
滋賀	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	31,507	33,640	24,177	139%	-	-	-	595	4,338	5,006	87%		
京都	コシヒカリ	-	-	-	-	-	21,172	36,043	22,946	157%	-	-	-	110	4,241	3,448	123%		
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	33,360	20,348	164%	-	-	-	-	861	759	113%		
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	34,512	22,074	156%	-	-	-	-	333	550	61%		
兵庫	コシヒカリ	-	-	32,935	-	-	-	37,694	23,954	157%	129	-	-	-	7,340	7,961	92%		
兵庫	ヒノヒカリ	33,460	143	29,996	112%	-	-	33,327	23,327	143%	415	34%	-	-	2,538	2,142	119%		
兵庫	キヌヒカリ	33,932	172	30,332	112%	134%	25,272	33,799	22,613	149%	327	53%	104%	165	3,078	2,371	130%		
奈良	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	35,652	21,684	164%	-	-	-	-	216	346	63%		
鳥取	きぬむすめ	33,228	1,457	34,576	96%	-	-	35,009	24,575	142%	487	299%	-	-	5,965	3,544	168%		
鳥取	コシヒカリ	33,139	931	-	-	-	-	35,282	23,519	150%	-	-	-	-	3,942	2,169	182%		
鳥取	ひとめぼれ	29,962	193	-	-	-	-	35,085	23,777	148%	-	-	-	-	2,816	1,927	146%		
島根	きぬむすめ	-	-	24,602	-	-	-	33,582	19,943	168%	1,021	-	-	-	13,064	12,139	108%		
島根	コシヒカリ	-	-	22,202	-	-	-	35,423	20,761	171%	372	-	-	-	8,614	9,325	92%		
島根	つや姫	-	-	24,095	-	-	-	34,397	20,464	168%	383	-	-	-	4,740	4,729	100%		
岡山	アケボノ	-	-	-	-	-	-	35,235	25,558	138%	-	-	-	-	4,124	3,254	127%		
岡山	きぬむすめ	-	-	33,881	-	-	-	35,588	25,351	140%	120	-	-	-	4,503	3,985	113%		
岡山	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,313	25,341	143%	-	-	-	-	3,489	3,733	93%		
広島	コシヒカリ	33,326	386	33,641	99%	141%	23,617	35,000	22,696	154%	514	75%	136%	284	6,346	5,808	109%		
広島	あきさかり	-	-	32,648	-	-	22,101	34,075	21,511	158%	255	-	-	189	2,328	2,286	102%		
広島	あきらまん	34,300	125	32,830	104%	-	-	34,657	22,305	155%	160	78%	-	-	1,730	1,011	171%		
山口	コシヒカリ	-	-	-	-	-	23,048	34,396	22,575	152%	-	-	-	122	2,881	5,491	52%		
山口	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	34,275	22,173	155%	-	-	-	-	3,299	4,802	69%		
山口	きぬむすめ	-	-	-	-	-	23,249	33,622	22,245	151%	-	-	-	103	3,901	5,313	73%		
徳島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	34,078	23,568	145%	-	-	-	-	3,157	3,509	90%		
徳島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	31,199	22,633	138%	-	-	-	-	2,112	1,767	120%		
香川	ヒノヒカリ	34,257	2,116	34,093	100%	-	-	34,191	22,552	152%	1,770	120%	-	-	4,876	2,555	191%		
香川	コシヒカリ	34,370	2,035	34,224	100%	-	-	34,437	22,515	153%	1,891	108%	-	-	5,576	4,517	123%		
香川	あきさかり	34,058	1,310	34,182	100%	-	-	34,139	22,127	154%	947	138%	-	-	3,024	2,187	138%		
愛媛	コシヒカリ	-	-	33,341	-	-	-	37,026	21,469	172%	280	-	-	-	1,665	2,229	75%		
愛媛	ひめのぼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
愛媛	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,634	23,901	153%	-	-	-	-	268	447	60%		
高知	コシヒカリ	35,299	142	35,299	100%	-	-	35,299	22,339	158%	170	84%	-	-	4,663	8,229	57%		
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	34,327	21,367	161%	-	-	-	-	515	791	65%		
福岡	夢つくし	28,668	795	33,862	85%	108%	26,617	33,446	24,163	138%	333	239%	365%	218	9,913	10,155	98%		
福岡	ヒノヒカリ	26,448	427	-	-	-	-	32,985	24,616	134%	-	-	-	-	9,721	8,894	109%		
福岡	元気つくし	26,858	885	33,646	80%	101%	26,614	33,579	25,241	133%	174	509%	594%	149	14,860	12,077	123%		
佐賀	さがびより	34,934	471	36,799	95%	156%	22,330	36,768	22,228	165%	817	58%	57%	829	5,465	7,307	75%		
佐賀	夢しずく	32,996	317	32,557	101%	148%	22,265	35,907	21,691	166%	528	60%	64%	496	3,999	4,161	96%		
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
長崎	にこまる	-	-	-	-	-	-	34,723	24,307	143%	-	-	-	-	3,310	2,327	142%		
長崎	なつほのか	-	-	-	-	-	-	34,659	24,089	144%	-	-	-	-	1,722	1,493	115%		
長崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	34,504	23,743	145%	-	-	-	-	650	848	77%		
熊本	ヒノヒカリ	34,270	137	34,668	99%	125%	27,423	35,959	25,821	139%	143	96%	81%	170	1,256	1,519	83%		
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	-	23,519	-	-	-	-	-	-	-	-		
熊本	コシヒカリ	-	-	-	-	-	24,766	35,403	24,406	145%	-	-	-	115	1,661	2,118	78%		
大分	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	34,816	24,265	143%	-	-	-	-	3,748	3,352	112%		
大分	なつほのか	-	-	-	-	-	-	34,905	24,358	143%	-	-	-	-	2,265	1,573	144%		
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	35,058	24,246	145%	-	-	-	-	1,329	931	143%		
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,508	22,600	162%	-	-	-	-	8,152	4,405	185%		
宮崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	27,060	36,275	27,076	134%	-	-	-	3,512	8,303	6,952	119%		
鹿児島	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,657	29,258	125%	-	-	-	-	555	290	192%		
鹿児島	あきほなみ	-	-	36,415	-	-	-	37,073	32,303	115%	178	-	-	-	718	238	301%		
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	31,679	21,140	150%	-	-	-	-	754	771	98%		
全銘柄平均価格、合計数量		33,164	53,817	33,447	99%	120%	27,649	35,812	25,179	142%	78,579	68%	104%	51,593	1,633,842	1,572,129	104%		

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
- 2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。
- 3 価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。
- 4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。
- 5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の取引状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。
- 6 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（7年産は速報値）。
- 7 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。
- 8 「ー」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産米の年産平均価格について、令和7年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和6年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄であり、価格の公表を行わないものである。
- 9 全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。
- 10 令和6年産米の令和7年3月以降の取引は政府備蓄米を含む。（なお、産地区分のない、福島県産コシヒカリは「コシヒカリ（中通り）」に、新潟県産コシヒカリは「コシヒカリ（一般）」に含めて算定している。）

イ 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和8年5月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
【<https://www.komenet.jp/>】

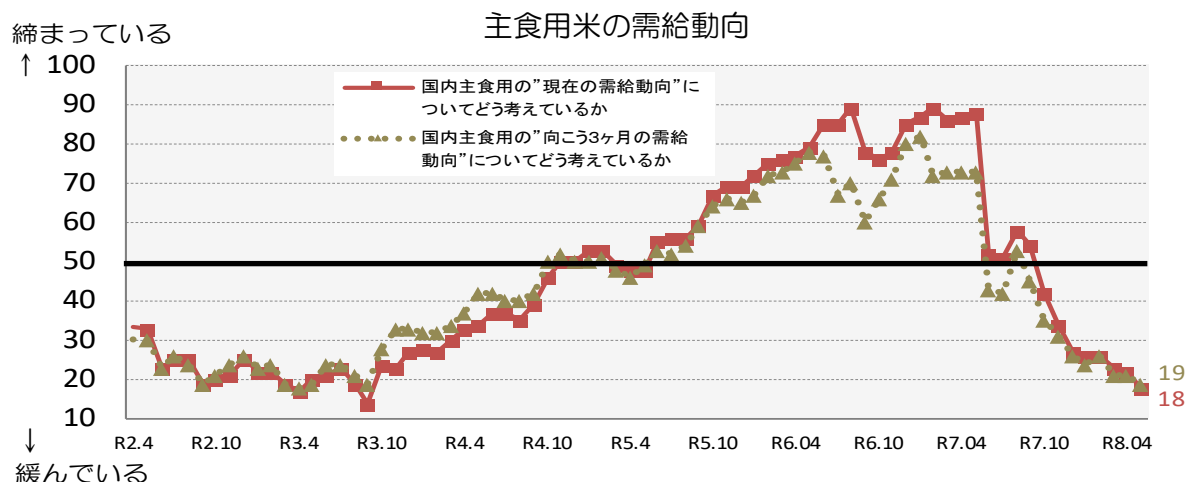
- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和8年5月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて▲4ポイントの「やや減少」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲2ポイントの「やや減少」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて▲3ポイントの「やや減少」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲5ポイントの「減少」。

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断(全体)

① 主食用米の需給動向

(ア)現状判断DI 前回からの増減 ▲4(今月の数値 18)

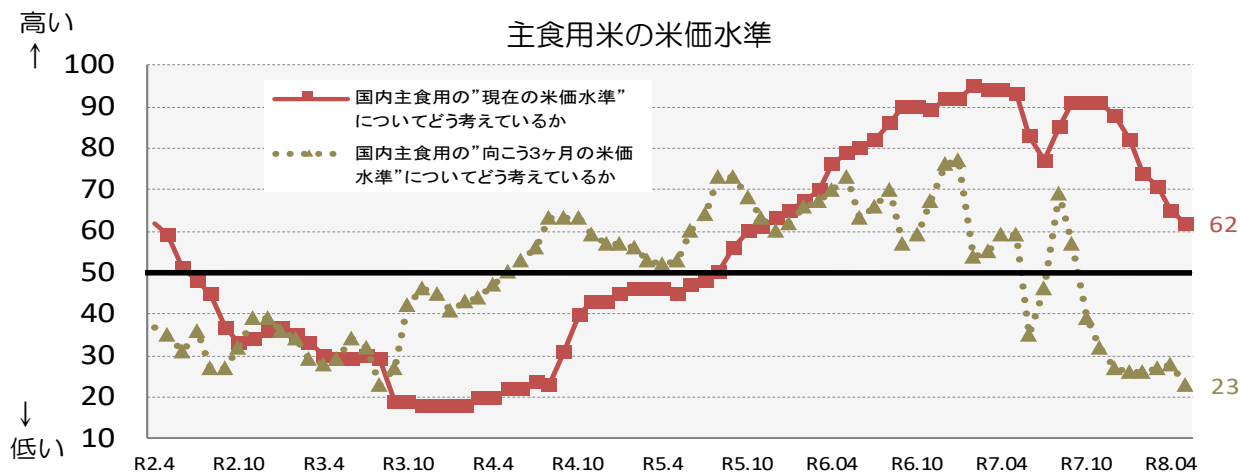
(イ)見通し判断DI(向こう3ヶ月) 前回からの増減 ▲2(今月の数値 19)



② 主食用米の米価水準

(ア)現状判断DI 前回からの増減 ▲3(今月の数値 62)

(イ)見通し判断DI(向こう3ヶ月) 前回からの増減 ▲5(今月の数値 23)



2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

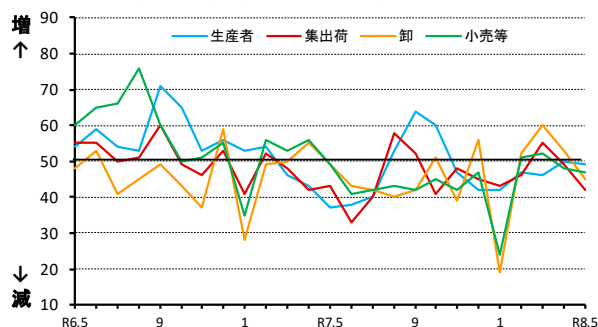
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	4 9)
集出荷：前回からの増減	▲ 7	(今月の数値	4 2)
卸：前回からの増減	▲ 8	(今月の数値	4 5)
小売等：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	4 7)

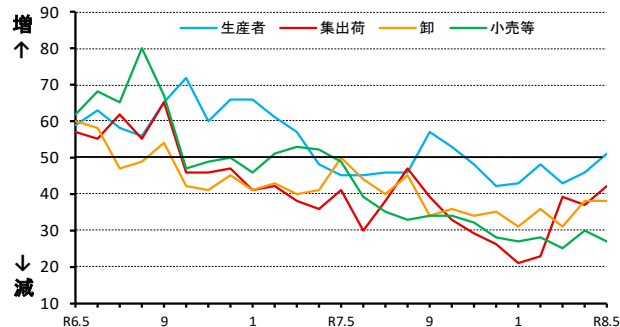
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+ 5	(今月の数値	5 1)
集出荷：前回からの増減	+ 5	(今月の数値	4 2)
卸：前回からの増減	± 0	(今月の数値	3 8)
小売等：前回からの増減	▲ 3	(今月の数値	2 7)

①-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“前年 同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

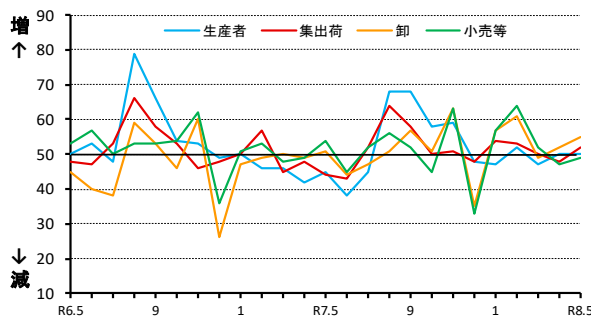
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	± 0	(今月の数値	5 0)
集出荷：前回からの増減	+ 4	(今月の数値	5 2)
卸：前回からの増減	+ 3	(今月の数値	5 5)
小売等：前回からの増減	+ 2	(今月の数値	4 9)

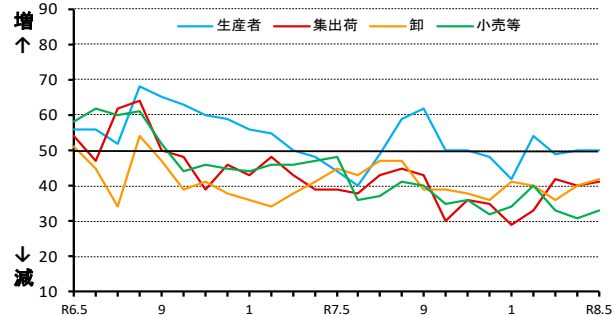
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	± 0	(今月の数値	5 0)
集出荷：前回からの増減	+ 1	(今月の数値	4 1)
卸：前回からの増減	+ 2	(今月の数値	4 2)
小売等：前回からの増減	+ 2	(今月の数値	3 3)

①-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“前年 同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が
前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が
前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

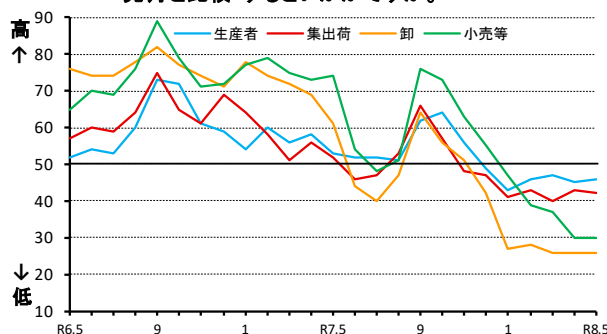
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減 +1 (今月の数値 46)
集出荷：前回からの増減 ▲1 (今月の数値 42)
卸：前回からの増減 ±0 (今月の数値 26)
小売等：前回からの増減 ±0 (今月の数値 30)

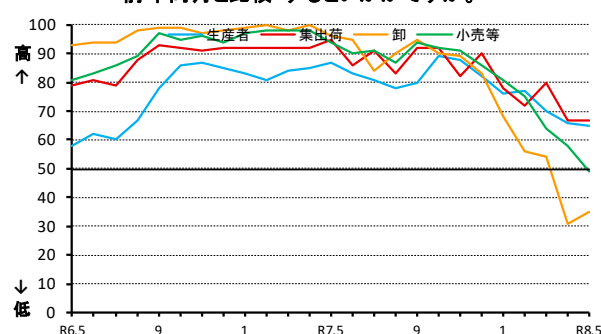
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ▲1 (今月の数値 65)
集出荷：前回からの増減 ±0 (今月の数値 67)
卸：前回からの増減 +4 (今月の数値 35)
小売等：前回からの増減 ▲9 (今月の数値 49)

②-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、
"先月と比較"するといかがですか。



②-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、
"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

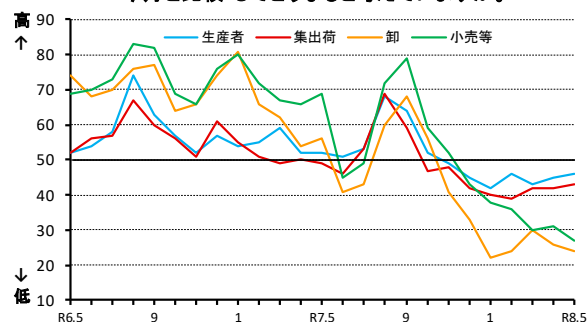
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減 +1 (今月の数値 46)
集出荷：前回からの増減 +1 (今月の数値 43)
卸：前回からの増減 ▲2 (今月の数値 24)
小売等：前回からの増減 ▲4 (今月の数値 27)

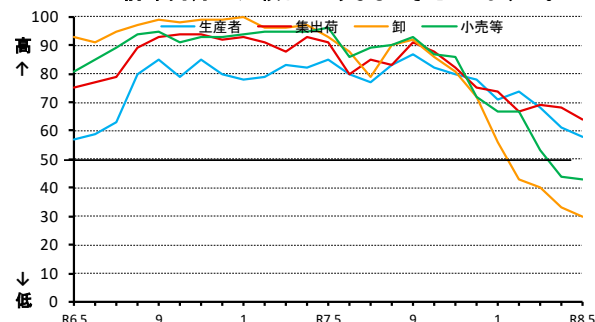
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ▲3 (今月の数値 58)
集出荷：前回からの増減 ▲4 (今月の数値 64)
卸：前回からの増減 ▲3 (今月の数値 30)
小売等：前回からの増減 ▲1 (今月の数値 43)

②-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、
"今月と比較"してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、
"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

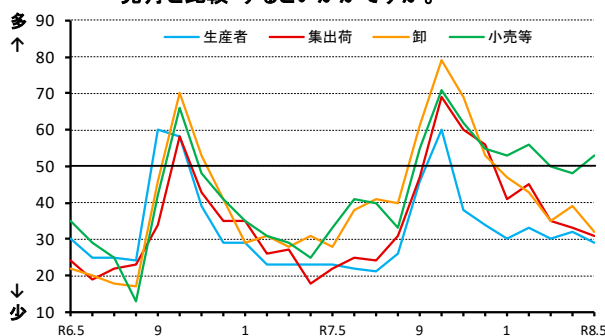
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 3 (今月の数値 29)
集出荷：前回からの増減 ▲ 2 (今月の数値 31)
卸：前回からの増減 ▲ 7 (今月の数値 32)
小売等：前回からの増減 + 5 (今月の数値 53)

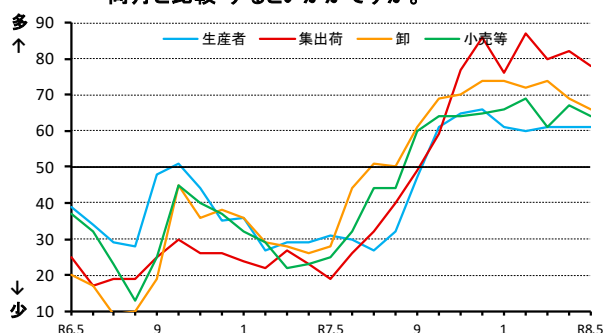
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ± 0 (今月の数値 61)
集出荷：前回からの増減 ▲ 4 (今月の数値 78)
卸：前回からの増減 ▲ 3 (今月の数値 66)
小売等：前回からの増減 ▲ 3 (今月の数値 64)

③-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”について、“先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”は、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

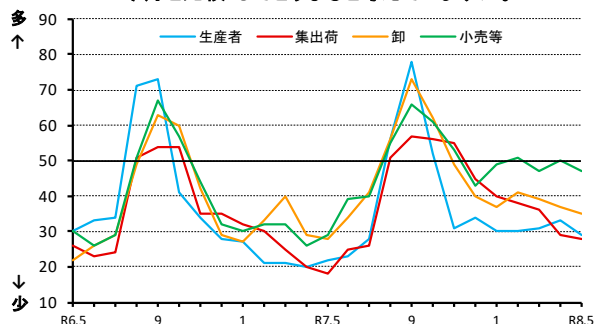
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 4 (今月の数値 29)
集出荷：前回からの増減 ▲ 1 (今月の数値 28)
卸：前回からの増減 ▲ 2 (今月の数値 35)
小売等：前回からの増減 ▲ 3 (今月の数値 47)

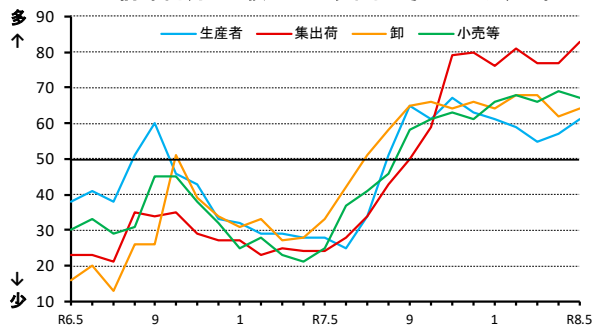
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 + 4 (今月の数値 61)
集出荷：前回からの増減 + 6 (今月の数値 83)
卸：前回からの増減 + 2 (今月の数値 64)
小売等：前回からの増減 ▲ 2 (今月の数値 67)

③-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の 在庫水準	国の政策	米穀の 調達状況	消費者の 動向	競合商品の 販売動向	その他		作柄	国内の 在庫水準	国の政策	米穀の 調達状況	消費者の 動向	競合商品の 販売動向	その他
R6.5	6%	30%	1%	55%	4%	2%	1%	R7.5	1%	29%	21%	41%	5%	4%	0%
R6.6	5%	34%	1%	49%	7%	3%	1%	R7.6	1%	18%	49%	26%	5%	1%	1%
R6.7	6%	35%	3%	46%	7%	3%	1%	R7.7	5%	24%	21%	42%	4%	2%	2%
R6.8	2%	43%	2%	45%	5%	1%	1%	R7.8	18%	15%	5%	50%	5%	3%	5%
R6.9	6%	24%	1%	52%	11%	3%	2%	R7.9	11%	23%	4%	51%	5%	4%	2%
R6.10	7%	22%	2%	54%	10%	3%	2%	R7.10	5%	32%	6%	40%	13%	3%	0%
R6.11	10%	17%	2%	53%	12%	6%	1%	R7.11	3%	41%	3%	36%	13%	4%	0%
R6.12	3%	26%	2%	57%	7%	3%	1%	R7.12	1%	44%	4%	34%	12%	5%	2%
R7.1	1%	25%	7%	54%	7%	4%	3%	R8.1	0%	45%	4%	27%	18%	6%	0%
R7.2	0%	24%	28%	40%	4%	3%	1%	R8.2	0%	47%	3%	28%	14%	9%	0%
R7.3	3%	32%	17%	42%	2%	2%	1%	R8.3	0%	48%	2%	32%	11%	8%	0%
R7.4	1%	31%	19%	42%	4%	3%	1%	R8.4	0%	50%	2%	25%	14%	8%	0%
								R8.5	2%	52%	2%	26%	12%	6%	0%

《アンケート方法等》

○ 調査期間：毎月1日から25日頃までの取引状況を踏まえて回答

○ 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査

○ 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○ 有効回答数：125客体

生産者 21
集出荷業者／団体 22
卸売業者（主に主食用米）... 25
小売業者／中食・外食業者 ... 44
その他 13

※「その他」は以下の業者です。

・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○ 結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○ 本アンケート調査は、今後必要に応じて変更することもあり得ます。

○ 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

【DIの算出例】

（問）国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

ウ 事前契約（播種前契約）の取組状況

（ア） 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

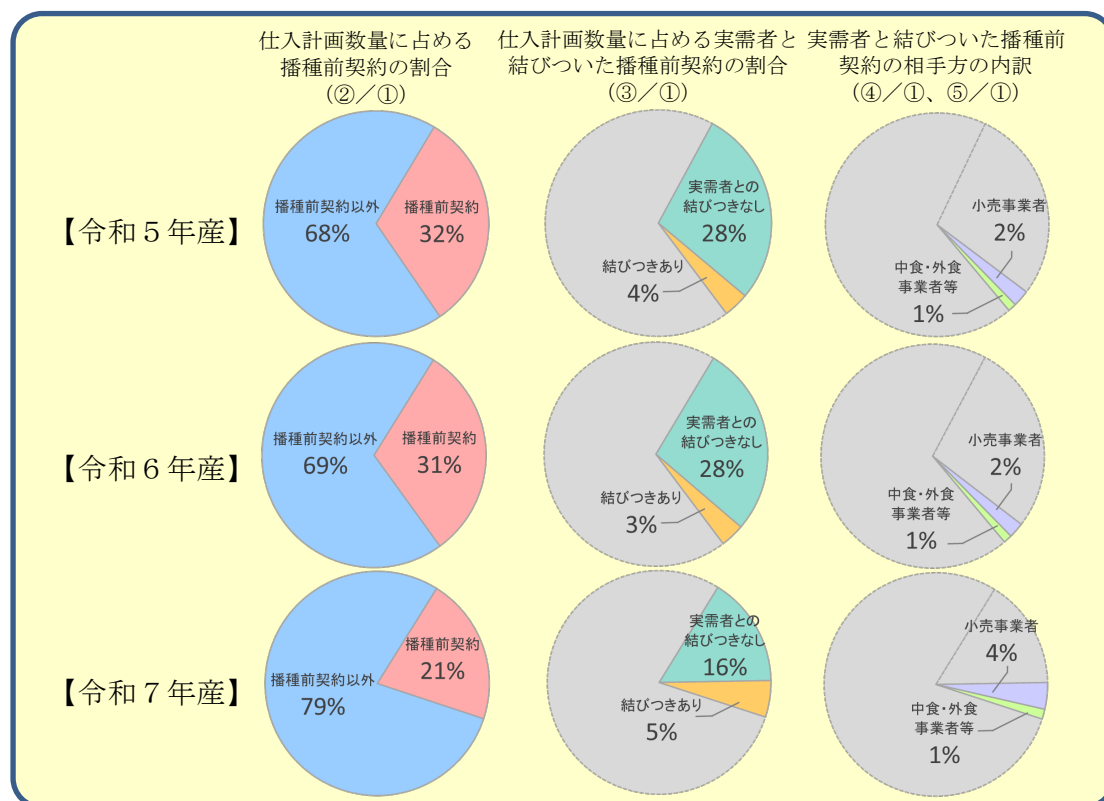
- 事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
- 7年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は21%。
7年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は5%。

【播種前契約の状況】

(単位:千玄米トン)

年産	仕入計画 数量	播種前契約 数量	うち実需者との結びつき		
			計	中食・外食等	小売
	①	②	③	④	⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)
7年産	3,548	752 (21%)	187 (5%)	51 (1%)	137 (4%)

【近年の播種前契約の状況】



注1：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。

2：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量(見込含む)として調査。

3：播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約(確認書等により販売数量が決定しているもの)の数量をいう。

4：中食・外食等は、小売以外の実需者(学校給食や事業所給食など)との契約を含む。

5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(イ) 令和6・7年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

（単位：千玄米トン、％）

	6 年 産				7 年 産			
	仕入計画 数量	うち播種前契約		うち 複数年契約	仕入計画 数量	うち播種前契約		うち複数年契約
		契約数量 ②	契約比率 ②／①	契約数量 ③		契約数量（前年差） ⑤	契約比率（前年差） ⑤／④	契約数量（前年差） ⑥
①	②	②／①	③	④	⑤	⑤／④	⑥	
北 海 道	385	176	46%	176	403	144 （▲32）	36% （▲10%）	144 （▲32）
青 森	181	41	23%	34	181	44 （+3）	24% （+2%）	36 （+2）
岩 手	138	67	48%	62	167	39 （▲28）	23% （▲25%）	39 （▲24）
宮 城	186	125	67%	101	191	93 （▲31）	49% （▲18%）	93 （▲8）
秋 田	285	130	46%	114	277	135 （+5）	49% （+3%）	120 （+6）
山 形	244	54	22%	41	244	19 （▲35）	8% （▲14%）	19 （▲22）
福 島	194	40	21%	37	190	13 （▲27）	7% （▲14%）	13 （▲24）
茨 城	124	26	21%	1	153	2 （▲24）	1% （▲20%）	1 （▲0）
栃 木	169	59	35%	59	190	60 （+1）	32% （▲3%）	59 （+0）
群 馬	26	5	20%	－	24	1 （▲5）	2% （▲18%）	－
埼 玉	40	8	20%	1	41	4 （▲4）	10% （▲10%）	1 （▲0）
千 葉	118	10	8%	8	123	1 （▲9）	0% （▲8%）	－
東 京	－	－	－	－	－	－	－	－
神 奈 川	4	－	－	－	3	－	－	－
山 梨	6	－	－	－	7	－	－	－
長 野	95	37	39%	37	80	36 （▲1）	45% （+7%）	36 （▲0）
静 岡	13	－	－	－	13	－	－	－
新 潟	347	117	34%	79	331	72 （▲44）	22% （▲12%）	72 （▲7）
富 山	95	0	0%	0	88	0 （+0）	0% （+0%）	0 （+0）
石 川	66	17	26%	－	68	19 （+2）	28% （+2%）	－
福 井	49	7	15%	7	47	7 （▲0）	15% （▲0%）	7 （▲0）
岐 阜	34	10	30%	3	31	4 （▲6）	14% （▲16%）	3 （+1）
愛 知	48	1	2%	0	42	4 （+3）	10% （+8%）	4 （+3）
三 重	44	28	65%	－	43	7 （▲22）	16% （▲49%）	－
滋 賀	59	20	34%	8	30	12 （▲8）	40% （+5%）	12 （+3）
京 都	18	3	19%	1	17	2 （▲1）	12% （▲7%）	1 （+0）
大 阪	2	－	－	－	2	－	－	－
兵 庫	37	16	43%	－	29	1 （▲15）	4% （▲39%）	－
奈 良	10	－	－	－	10	－	－	－
和 歌 山	3	－	－	－	－	－	－	－
鳥 取	25	0	1%	0	37	0 （▲0）	0% （▲1%）	－
島 根	35	－	－	－	33	－	－	－
岡 山	42	1	1%	1	45	1 （+0）	1% （▲0%）	1 （+0）
広 島	40	22	55%	－	40	－	－	－
山 口	40	14	35%	0	40	－	－	－
徳 島	16	－	－	－	20	－	－	－
香 川	20	－	－	－	17	－	－	－
愛 媛	16	7	44%	－	17	－	－	－
高 知	9	－	－	－	9	－	－	－
福 岡	64	31	49%	－	66	14 （▲17）	21% （▲28%）	－
佐 賀	41	18	44%	15	38	19 （+1）	50% （+6%）	17 （+1）
長 崎	10	7	70%	－	11	－	－	－
熊 本	58	－	－	－	54	－	－	－
大 分	22	7	33%	1	21	－	－	－
宮 崎	33	－	－	－	20	－	－	－
鹿 児 島	24	－	－	－	25	－	－	－
沖 縄	1	－	－	－	1	－	－	－
全 国	3,549	1,104	31%	788	3,548	752 （▲352）	21% （▲10%）	677 （▲111）

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。

2 仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。

3 播種前契約は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。

4 複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。

5 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

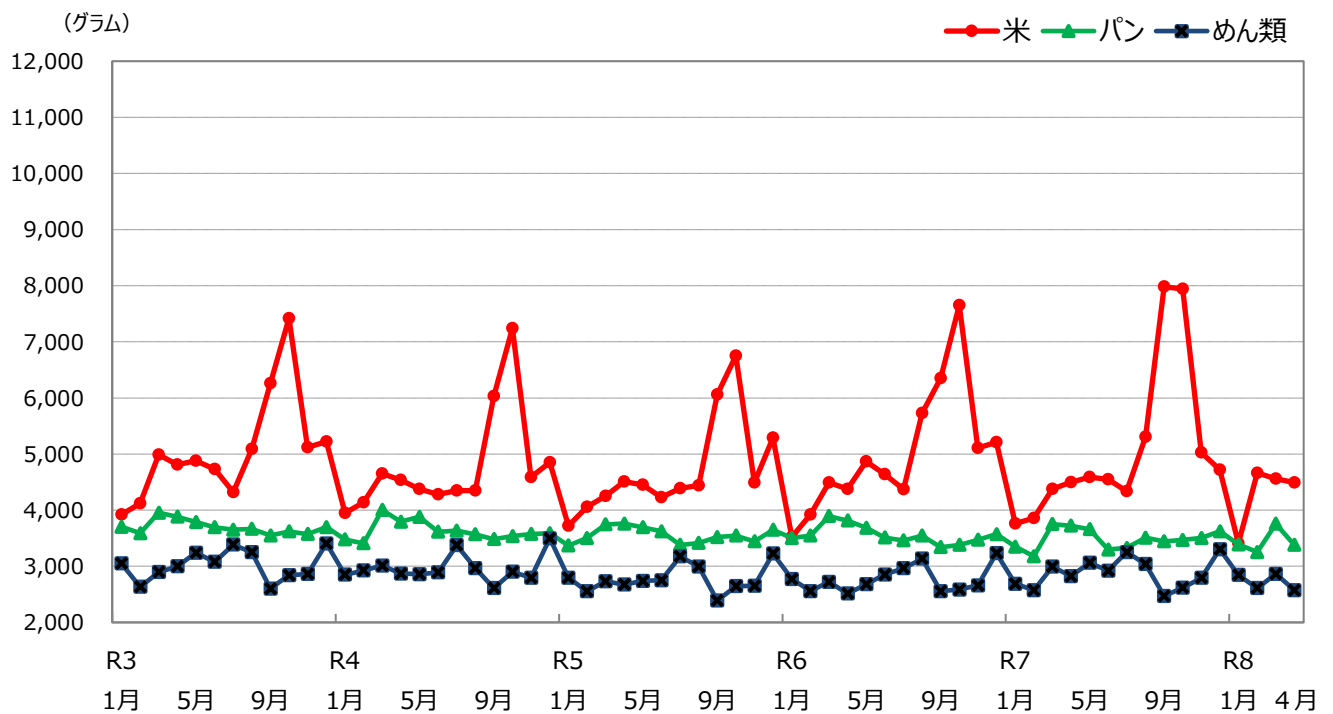
6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

エ 米の販売・消費動向

(ア) 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

- 総務省が公表している家計調査によると、令和8年4月の米の購入数量は、対前年同月▲0.2%の4.5kg、パンは▲9.2%の3.4kg、めん類は▲8.9%の2.6kg。

1世帯当たり1か月間の購入数量の推移



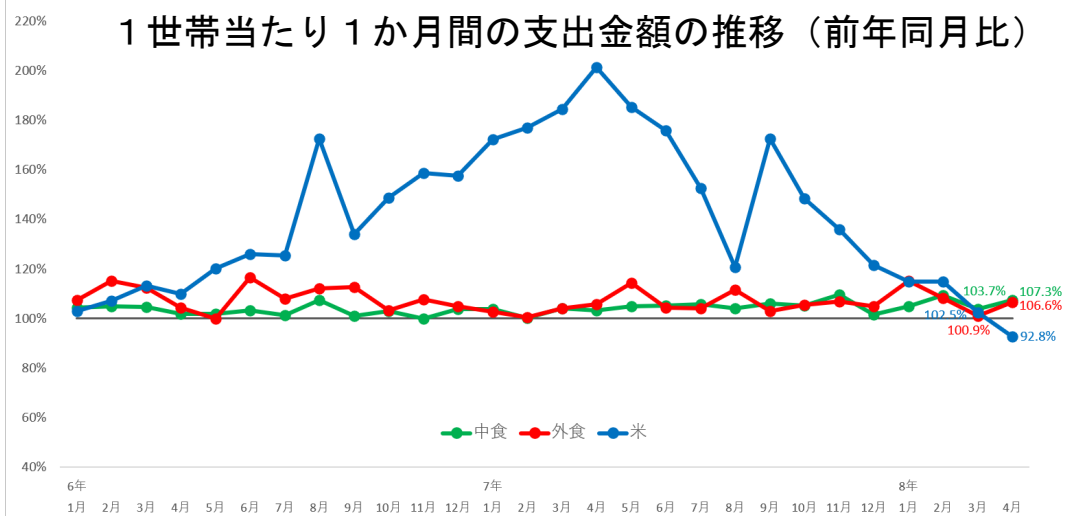
(グラム)

	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
令和3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
4年	57,380	94.4%	43,571	98.3%	35,557	98.2%
5年	56,650	98.7%	42,680	98.0%	33,345	93.8%
6年	60,200	106.3%	42,702	100.1%	33,192	99.5%
7年	61,310	101.8%	41,812	97.9%	34,521	104.0%
令和8年 1月	3,410	90.7%	3,388	101.1%	2,844	105.8%
2月	4,660	120.7%	3,253	102.4%	2,610	101.4%
3月	4,560	104.1%	3,756	100.1%	2,864	95.7%
4月	4,490	99.8%	3,381	90.8%	2,574	91.1%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

注1：米は精米ベースである。

- 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の8年4月の中食の支出金額は、対前年同月比+7.3%、外食は+6.6%。



	穀類	中食 (主食の調理食品)				弁当	すし (弁当)	おにぎり・その他	調理パン	他の主食的調理食品
		米	パン	麺類	他の穀類					
6年 1月	103.2	103.0	105.2	101.7	98.1	104.3	101.0	107.0	103.8	101.6
2月	106.8	107.2	107.3	105.7	107.1	104.8	100.3	102.4	109.1	108.5
3月	108.8	113.3	107.2	108.5	105.6	104.7	96.5	100.2	112.5	101.0
4月	103.6	109.8	103.0	100.2	96.9	101.9	99.9	96.4	104.7	103.3
5月	105.7	120.1	100.8	101.8	100.3	101.9	99.2	100.2	102.9	103.9
6月	109.4	125.8	102.0	107.1	106.8	103.3	102.3	104.7	99.8	106.9
7月	106.2	125.3	101.7	97.8	105.2	101.3	103.9	98.5	101.6	104.6
8月	122.4	172.5	104.3	106.1	124.2	107.5	110.8	106.7	99.0	108.1
9月	110.8	134.0	98.7	100.6	107.5	101.1	103.3	98.5	104.4	104.0
10月	115.1	148.7	98.1	99.2	107.1	102.8	102.6	106.0	103.4	104.9
11月	115.1	158.6	98.1	102.5	105.4	100.0	98.2	99.4	102.8	101.1
12月	114.6	157.4	100.2	101.3	104.0	103.7	101.0	103.9	110.5	100.5
7年 1月	113.8	172.3	94.5	100.2	104.5	103.7	102.6	103.6	111.0	102.1
2月	117.6	177.0	94.2	104.7	110.1	100.2	102.5	94.1	101.8	99.8
3月	120.6	184.4	96.1	104.0	109.7	104.2	106.9	101.1	101.2	101.2
4月	128.9	201.4	98.4	108.6	121.7	103.3	99.5	105.4	100.0	97.8
5月	127.1	185.2	102.5	107.7	115.7	104.9	102.5	107.3	100.9	97.9
6月	122.4	175.9	97.7	107.2	108.8	105.1	101.2	100.2	109.2	103.9
7月	115.8	152.6	98.5	105.0	110.7	105.8	103.6	104.7	106.9	101.2
8月	105.2	120.6	98.5	95.8	96.4	104.0	101.9	108.7	106.5	103.1
9月	129.5	172.4	101.3	103.7	109.5	105.9	102.9	103.9	109.0	100.9
10月	122.4	148.3	102.0	105.4	111.8	105.1	106.7	101.1	103.1	103.0
11月	115.2	135.8	103.2	102.6	112.8	109.5	110.1	111.0	103.5	106.4
12月	109.6	121.5	100.7	103.9	110.9	101.4	99.7	97.7	94.1	104.8
8年 1月	108.2	114.8	105.6	103.5	106.1	104.8	102.9	107.7	96.3	104.9
2月	105.4	114.8	102.6	97.2	95.6	109.3	109.1	116.5	105.1	106.0
3月	100.4	102.5	100.2	98.5	95.2	103.7	104.3	104.1	102.0	103.6
4月	96.3	92.8	101.7	94.5	95.4	107.3	114.0	102.7	107.0	104.8

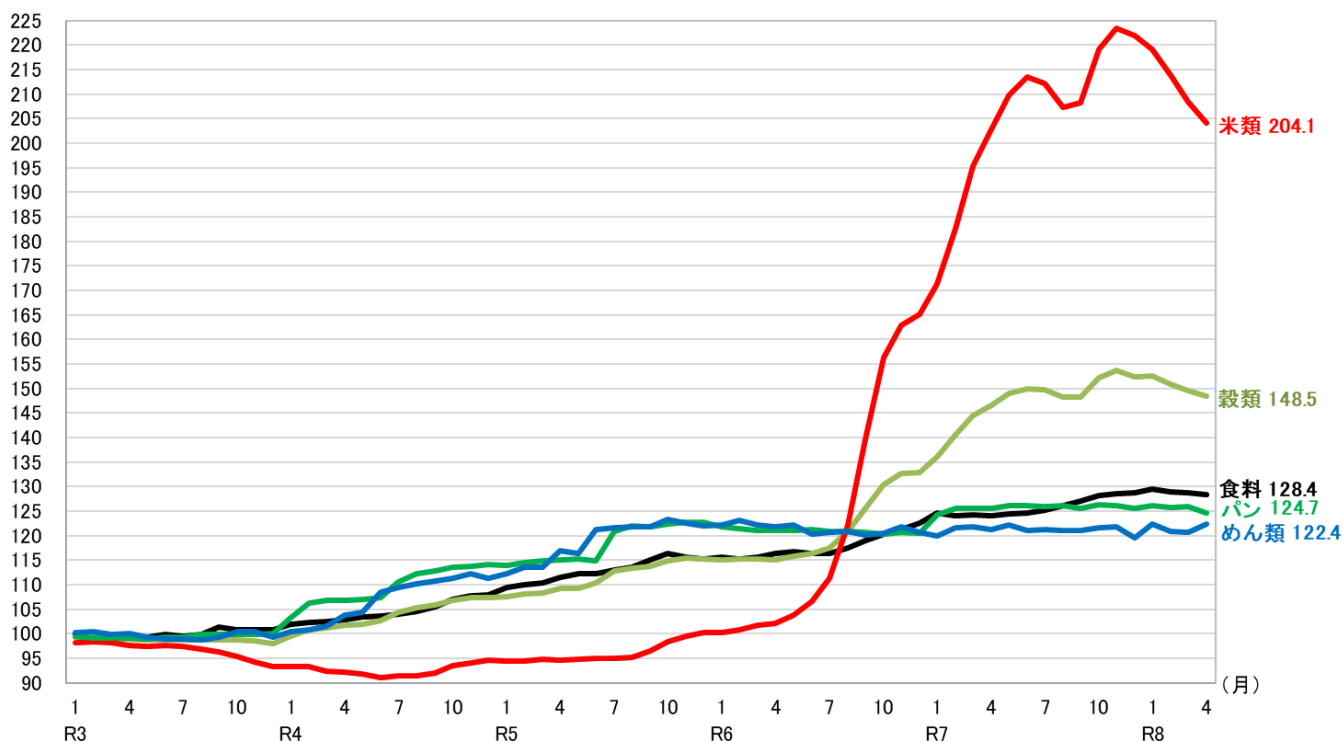
	外食 (食事代)	日本そば・うどん	中華そば	他の麺類 外食	すし (外食)	和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバーガー	他の主食的 外食
6年 1月	107.3	118.0	109.9	126.0	93.6	104.9	122.5	98.7	115.1	96.5	112.5
2月	115.1	113.2	116.8	143.1	106.6	119.0	112.9	116.1	131.8	117.7	111.4
3月	112.3	111.1	115.9	127.8	100.1	118.9	104.3	125.5	132.2	124.7	105.4
4月	104.3	114.3	107.1	104.2	102.7	112.0	99.1	103.4	81.9	103.6	104.2
5月	100.0	104.7	103.3	121.3	90.5	109.3	100.5	101.2	85.0	110.9	97.5
6月	116.4	115.7	113.3	118.4	113.6	114.4	116.0	118.4	120.0	135.6	115.7
7月	108.0	100.5	108.5	102.1	100.2	110.5	98.7	102.6	95.9	103.5	115.1
8月	112.1	107.4	115.9	103.1	104.8	116.1	106.2	123.2	104.6	114.3	112.3
9月	112.5	118.9	109.7	115.0	118.4	114.7	107.5	106.1	111.0	116.2	111.1
10月	103.1	107.7	108.2	124.3	107.8	101.0	96.3	106.5	90.5	90.6	103.4
11月	107.8	110.7	103.3	105.6	127.8	104.7	91.8	114.6	100.8	106.5	106.0
12月	104.9	106.9	109.1	104.3	100.7	109.5	96.0	111.1	121.8	97.8	101.2
7年 1月	102.5	102.4	105.6	98.8	108.8	103.6	99.3	111.1	87.8	108.3	100.0
2月	100.3	104.4	107.0	93.3	99.8	100.5	93.7	115.4	103.4	95.8	96.4
3月	103.9	100.8	113.8	101.7	113.3	105.4	107.6	100.9	99.0	106.9	100.4
4月	105.6	98.2	117.6	122.2	116.7	96.4	101.2	116.6	115.5	99.2	102.6
5月	114.3	111.0	115.3	114.2	119.3	106.1	120.5	131.7	119.3	119.1	111.3
6月	104.4	108.0	107.1	97.0	108.1	100.9	112.0	111.3	99.7	91.4	104.3
7月	103.9	107.9	103.7	115.8	112.1	100.5	111.5	108.5	107.4	107.0	99.8
8月	111.4	114.4	117.1	116.3	117.3	111.2	119.2	112.4	108.1	111.6	107.9
9月	102.8	108.9	113.7	112.7	103.2	102.8	103.4	109.0	93.7	104.1	99.4
10月	105.4	111.7	112.4	102.8	107.2	109.1	114.4	108.6	106.9	116.4	98.5
11月	106.8	109.2	118.6	126.2	106.3	111.2	120.9	99.7	113.7	117.2	100.3
12月	105.0	110.4	111.6	128.2	113.3	103.4	104.7	101.7	101.4	111.6	100.9
8年 1月	115.2	118.6	107.8	114.6	124.8	115.0	129.4	129.9	119.7	114.4	107.0
2月	108.3	115.2	108.4	120.2	121.3	107.0	107.3	109.5	84.6	112.4	107.3
3月	100.9	115.2	105.1	101.7	104.7	91.7	113.7	96.5	82.8	94.7	105.9
4月	106.6	120.2	103.8	90.7	101.9	112.1	105.8	107.8	98.5	107.5	106.2

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

注1：米は精米ベースである。

(イ) 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和8年4月の米類の指数は対前年同月比+0.6%（対前月比▲2.1%）の204.1ポイント。



（令和2年=100、指数）

	令和3年度～令和7年度（令和8年4月）の食料・雑穀類の生産額と前年同月比											
	食料	対前年 （同月）比	穀類	対前年 （同月）比	米類 （うるち米）	対前年 （同月）比	うるち米 （コシヒカリ）	対前年 （同月）比	パン	対前年 （同月）比	めん類	対前年 （同月）比
令和3年（平均）	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
4年（平均）	104.5	4.5%	103.7	5.0%	92.6	▲4.3%	93.3	▲3.5%	109.6	10.1%	107.1	7.4%
5年（平均）	112.9	8.1%	111.5	7.5%	96.1	3.8%	96.3	3.2%	118.4	8.1%	118.9	11.1%
6年（平均）	117.8	4.3%	121.0	8.5%	122.8	27.7%	121.1	25.8%	121.0	2.2%	121.4	2.0%
7年（平均）	125.8	6.8%	147.6	21.9%	205.6	67.5%	203.3	67.9%	125.8	4.0%	121.2	▲0.2%
令和8年 1月	129.5	3.9%	152.5	12.0%	219.2	27.9%	216.8	28.0%	126.2	1.6%	122.3	1.9%
2月	129.0	4.0%	150.8	7.3%	213.8	17.1%	212.6	17.8%	125.8	0.3%	120.8	▲0.6%
3月	128.7	3.6%	149.5	3.5%	208.5	6.8%	207.2	7.4%	125.9	0.2%	120.6	▲1.1%
4月	128.4	3.5%	148.5	1.2%	204.1	0.6%	202.8	1.6%	124.7	▲0.7%	122.4	0.9%

資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。

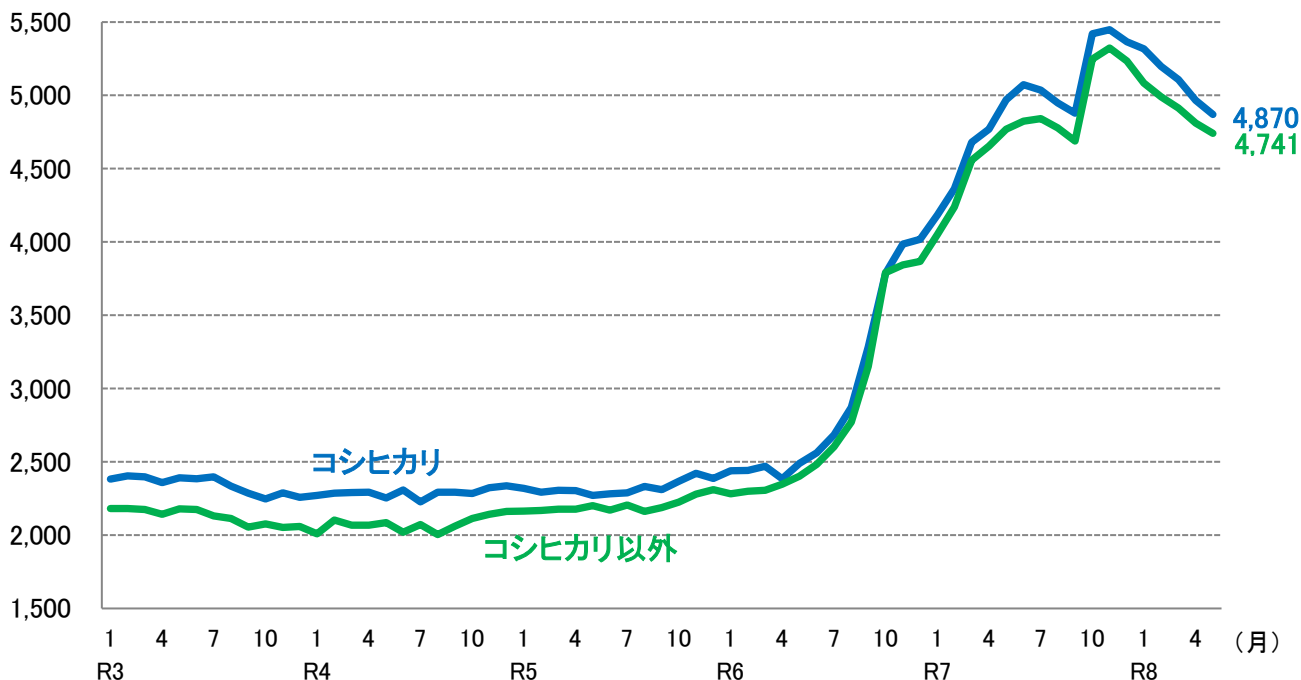
2：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。

3：上の令和3年～7年のデータは年平均であり、下の7年及び8年は月次データである。

(ウ) 小売物価統計の推移

- ・ 総務省が公表している小売物価統計によると、令和8年5月のうるち米の小売価格（5kg 当たり）は、コシヒカリで対前年同月比▲2.0%（対前月比▲1.9%）の4,870 円。
- ・ コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比▲0.6%（対前月比▲1.5%）の4,741 円。

（円/5kg、包装・消費税込み）



（円/5kg、包装・消費税込み）

年平均	R3	R4	R5	R6	R7
コシヒカリ	2,344	2,288	2,323	2,951	4,928
前年比	▲3.4%	▲2.4%	1.5%	27.0%	67.0%
コシヒカリ以外	2,127	2,076	2,203	2,846	4,768
前年比	▲5.3%	▲2.4%	6.1%	29.2%	67.5%

月次(令和6年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,440	2,441	2,470	2,384	2,490	2,561	2,683	2,871	3,285	3,787	3,985	4,018
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%	60.0%	64.5%	68.4%
コシヒカリ以外	2,283	2,300	2,306	2,347	2,403	2,483	2,602	2,772	3,152	3,792	3,843	3,868
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%	44.1%	70.4%	68.6%	67.4%

月次(令和7年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	4,185	4,363	4,679	4,770	4,970	5,072	5,036	4,949	4,879	5,421	5,448	5,366
前年同月比	71.5%	78.7%	89.4%	100.1%	99.6%	98.0%	87.7%	72.4%	48.5%	43.1%	36.7%	33.5%
コシヒカリ以外	4,051	4,239	4,557	4,654	4,769	4,825	4,842	4,778	4,689	5,248	5,323	5,235
前年同月比	77.4%	84.3%	97.6%	98.3%	98.5%	94.3%	86.1%	72.4%	48.8%	38.4%	38.5%	35.3%

月次(令和8年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	5,317	5,197	5,108	4,966	4,870							
前年同月比	27.0%	19.1%	9.2%	4.1%	▲2.0%							
コシヒカリ以外	5,083	4,989	4,914	4,811	4,741							
前年同月比	25.5%	17.7%	7.8%	3.4%	▲0.6%							

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注1：東京都都区における精米価格である（7日以内の特売分を除く）。

注2：コシヒカリは、国内産、精米、単一原料米（産地、品種及び産年が同一のもの）、袋入り（5kg 入り）。

注3：コシヒカリ以外は、国内産、精米、単一原料米（産地、品種及び産年が同一のもの）、袋入り（5kg 入り）、コシヒカリを除く。

(エ) 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

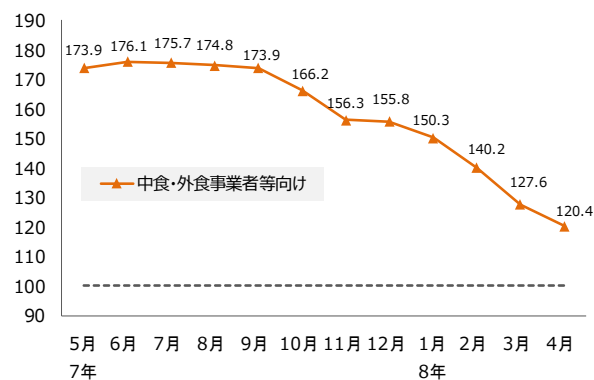
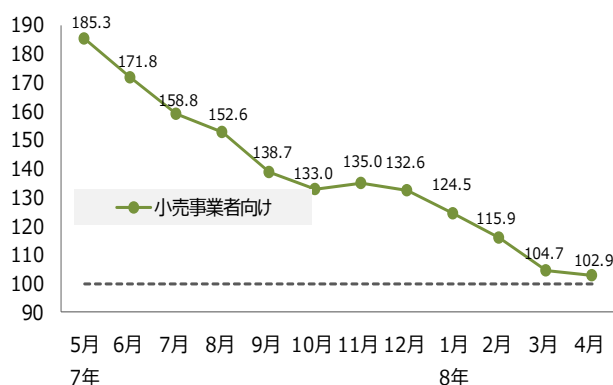
- 米穀販売事業者における令和8年4月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが85%、中食・外食事業者等向けが91%で、全体としては87%となっている。
- 前年同月を基準にした令和8年4月の販売価格の値動きは、小売事業者向け102.9、中食・外食事業者等向け120.4。

1 販売数量の動向（前年同月比）

	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月 ～12月計
小売事業者向け	94%	89%	86%	92%	93%	88%	94%	84%	99%	107%	92%	91%	92%
中食・外食事業者等向け	101%	95%	98%	97%	90%	98%	93%	91%	94%	93%	90%	89%	94%
販売数量計	97%	92%	91%	94%	92%	92%	94%	87%	96%	100%	91%	90%	93%

	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年1月 ～12月計
小売事業者向け	87%	97%	100%	85%									
中食・外食事業者等向け	90%	93%	93%	91%									
販売数量計	89%	95%	97%	87%									

2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量 50,000 トン以上の販売事業者である。

注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

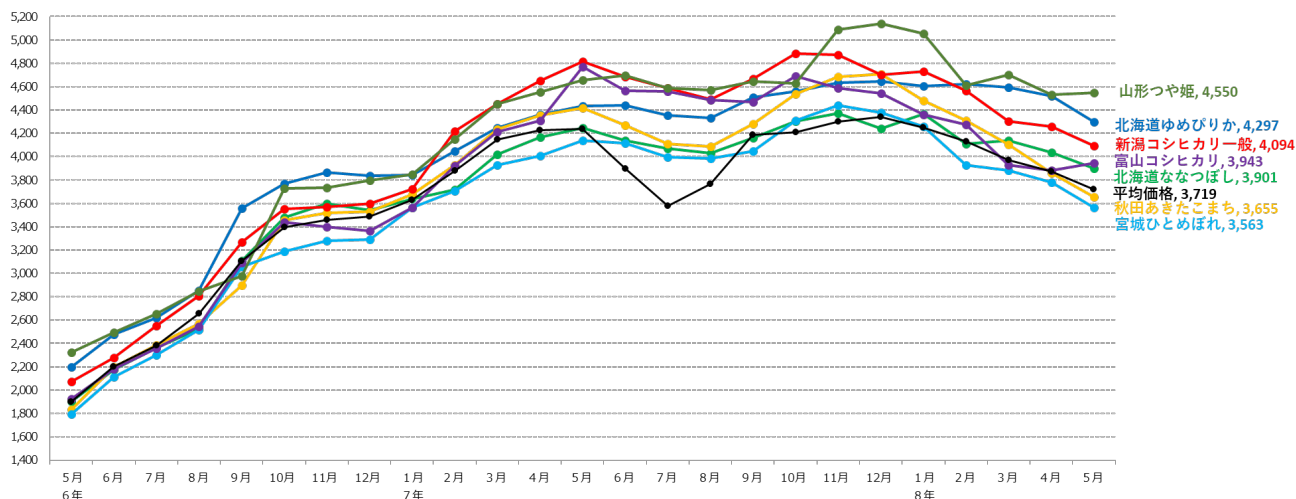
注3：令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米を含む。

注4：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

(オ) 小売価格・販売数量等の推移（POSデータ）

- 令和8年5月の小売価格（POS データ）の平均価格（5kg 当たり）は、対前月差▲156 円（▲4.0%）、対前年同月差▲519 円（▲12.2%）の 3,719 円。

円/5kg 袋販売時換算(税込)



資料：（株）KSP-SP が提供する POS データに基づいて農林水産省が作成

注 1：（株）KSP-SP が提供する POS データは、全国約 1,000 店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注 2：POS データは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注 3：POS データの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注 4：全 POS 取引平均価格は、POS データで把握できる 全ての精米の販売について 5 kg 袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注 5：価格に含む消費税は 8% である。

- 販売数量については、令和7年6月、7月に前年を上回った以降は、概ね前年又は前々年と同程度の水準であったが、令和8年2月、3月は、前年を上回る水準で推移。
- 令和8年6月1日の週の販売数量は対前年同期+1.5%、販売数量に占めるブレンド米等の比率は 25%。

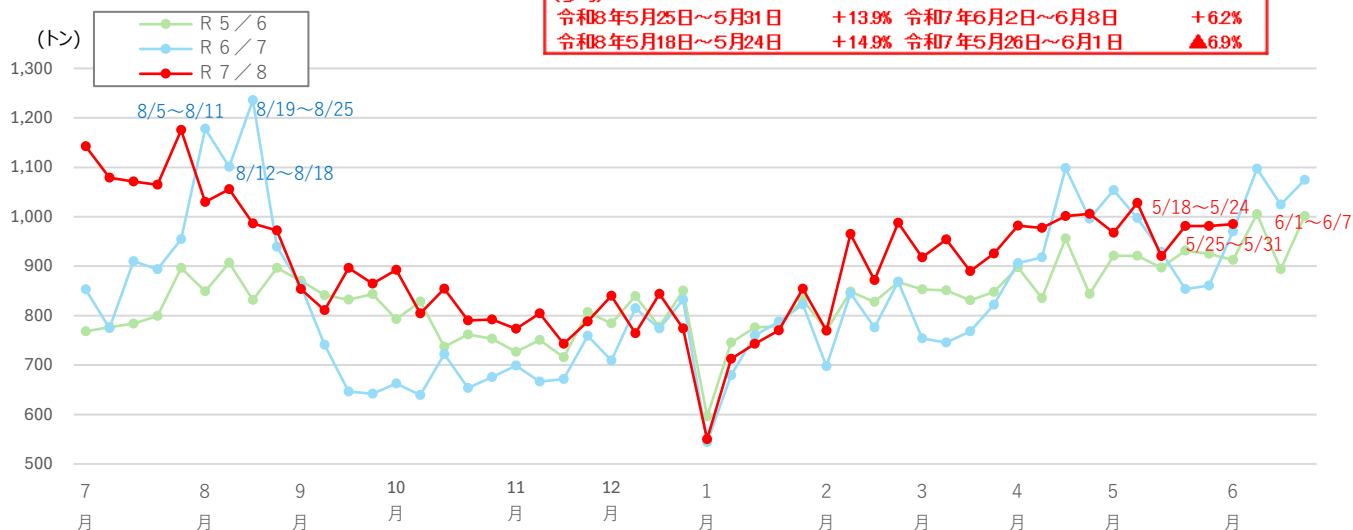
直近の販売状況(対前年同期)

令和8年6月1日～6月7日 +1.5%

(参考)

令和8年5月25日～5月31日 +13.9% 令和7年6月2日～6月8日 +6.2%

令和8年5月18日～5月24日 +14.9% 令和7年5月26日～6月1日 ▲6.9%



うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg 袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販 売 価 格															販売数量	
	7年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	前月差	前年 同月差	8年 5月	7年6月 ～8年5月
北海道 きたくりん	4,389	4,320	4,208	4,069	4,248	4,204	4,468	4,562	4,631	4,551	4,353	4,071	4,138	+67	▲251	11	116
北海道 ななつぼし	4,244	4,141	4,072	4,031	4,162	4,301	4,373	4,242	4,363	4,107	4,138	4,033	3,901	▲132	▲343	341	3,371
北海道 ふっくらりんこ	4,075	4,057	3,959	4,013	4,063	4,259	4,473	4,241	4,410	4,389	4,077	3,973	3,867	▲106	▲208	38	289
北海道 ゆめびりか	4,433	4,442	4,353	4,332	4,505	4,559	4,635	4,647	4,602	4,624	4,592	4,520	4,297	▲223	▲136	234	2,531
青森 青天の霹靂	4,658	4,378	4,180	4,376	4,493	4,439	4,990	4,858	4,842	4,638	4,678	4,458	4,392	▲66	▲266	14	174
青森 はれわたり	4,021	3,929	3,955	4,079	4,158	4,352	4,487	4,442	4,393	4,156	4,144	4,033	3,855	▲178	▲166	29	406
青森 まっしぐら	4,157	4,073	4,104	3,994	4,100	4,218	4,376	4,197	4,164	3,865	3,616	3,649	3,570	▲79	▲587	47	526
岩手 銀河のしずく	4,037	3,888	3,739	3,808	3,978	4,469	4,706	4,640	4,486	4,350	4,148	4,009	3,809	▲200	▲228	55	625
岩手 ひとめぼれ	4,184	4,081	3,971	3,879	4,036	4,372	4,575	4,581	4,430	4,252	3,863	3,886	3,724	▲162	▲460	89	874
宮城 だて正夢	4,208	4,145	4,098	4,178	4,259	4,496	4,599	4,601	4,534	4,485	4,339	4,277	4,260	▲17	+52	5	62
宮城 つや姫	4,418	4,340	4,280	4,249	4,205	4,415	4,803	4,780	4,540	4,293	3,953	3,668	3,922	+254	▲496	29	254
宮城 ひとめぼれ	4,135	4,115	3,995	3,985	4,044	4,307	4,440	4,377	4,260	3,930	3,880	3,780	3,563	▲217	▲572	169	1,240
秋田 あきたこまち	4,418	4,272	4,110	4,084	4,282	4,537	4,682	4,707	4,479	4,308	4,106	3,858	3,655	▲203	▲763	331	2,445
山形 つや姫	4,655	4,697	4,588	4,573	4,644	4,625	5,088	5,138	5,054	4,611	4,702	4,529	4,550	+21	▲105	59	803
山形 はえぬき	4,525	4,464	4,372	4,313	4,266	4,419	4,476	4,362	4,004	3,963	3,778	3,575	3,446	▲129	▲1,079	99	859
山形 雪若丸	4,281	4,326	4,251	4,276	4,299	4,408	4,525	4,469	4,284	4,135	4,006	3,922	3,750	▲172	▲531	35	314
福島 ひとめぼれ	3,733	3,690	3,697	3,733	4,139	4,261	4,579	4,298	4,252	4,248	4,017	3,701	3,439	▲262	▲294	21	224
茨城 あきたこまち	4,624	4,589	4,395	4,183	4,461	4,444	4,391	4,186	3,862	3,666	3,468	3,442	3,235	▲207	▲1,389	57	330
茨城 コシヒカリ	4,409	4,386	4,321	4,329	4,492	4,397	4,481	4,409	4,345	4,060	3,798	3,597	3,476	▲121	▲933	106	632
栃木 コシヒカリ	4,442	4,341	4,292	4,244	4,280	4,710	4,816	4,756	4,526	4,249	3,811	3,713	3,522	▲191	▲920	53	344
栃木 とちぎの星	4,448	4,487	4,326	4,467	4,423	4,594	4,096	4,057	3,895	3,793	3,482	3,348	3,163	▲185	▲1,285	48	386
栃木 なすひかり	4,113	4,019	3,973	3,944	4,151	4,560	4,593	3,914	4,339	4,187	4,002	3,215	3,111	▲104	▲1,002	35	150
千葉 コシヒカリ	4,874	4,661	4,537	4,558	4,532	4,576	4,649	4,616	4,401	4,224	4,024	3,965	3,484	▲481	▲1,390	68	322
千葉 粒すけ	4,348	4,190	3,823	3,873	4,352	4,446	4,513	4,520	4,713	4,442	4,413	4,105	3,989	▲116	▲359	3	96
千葉 ふさおとめ	4,585	4,741	4,298	4,256	4,328	4,347	4,153	4,186	4,067	3,826	3,977	3,808	3,710	▲98	▲875	15	401
千葉 ふさこがね	4,430	4,424	4,468	4,292	4,254	4,346	4,280	4,279	4,123	3,816	3,656	3,485	3,295	▲190	▲1,135	28	457
山梨 コシヒカリ	4,595	4,454	4,422	4,351	4,497	5,001	5,004	5,011	4,764	4,669	4,470	4,374	4,285	▲89	▲310	9	85
長野 あきたこまち	4,396	4,516	4,294	4,938	4,313	4,325	4,552	4,774	4,466	4,060	4,001	4,011	3,902	▲109	▲494	15	89
長野 コシヒカリ	4,196	4,287	4,316	4,319	4,431	4,345	4,467	4,355	4,340	4,137	3,889	3,947	4,029	+82	▲167	50	627
新潟 こしいぶき	4,359	4,481	4,352	4,388	4,508	4,453	4,399	4,141	4,061	4,087	3,793	3,673	3,512	▲161	▲847	55	618
新潟 コシヒカリ 一般	4,817	4,683	4,588	4,490	4,669	4,886	4,874	4,702	4,732	4,565	4,301	4,257	4,094	▲163	▲723	190	1,838
新潟 コシヒカリ 魚沼	4,898	4,620	4,472	4,728	4,880	5,094	5,139	5,112	5,114	5,076	4,964	4,831	4,767	▲64	▲131	33	433
新潟 コシヒカリ 佐渡	4,922	4,700	3,988	4,705	4,729	4,771	4,982	4,833	4,832	4,602	4,438	4,405	4,422	+17	▲500	5	131
新潟 新之助	5,248	5,152	5,121	4,754	4,860	4,918	4,910	4,698	4,633	4,688	4,366	4,368	4,240	▲128	▲1,008	68	672
新潟 みずほの輝き	4,477	4,374	4,724	4,673	4,754	4,797	4,722	4,608	4,388	4,070	3,879	3,679	3,596	▲83	▲881	50	255
富山 コシヒカリ	4,769	4,565	4,558	4,484	4,469	4,691	4,590	4,544	4,362	4,277	3,929	3,885	3,943	+58	▲826	109	1,061
富山 てんたかく	4,566	4,581	4,495	4,354	4,612	4,723	4,648	4,630	4,447	4,217	4,337	3,790	3,528	▲262	▲1,038	13	131
富山 富富富	4,437	4,338	4,316	4,390	4,274	4,436	4,466	4,290	4,188	4,130	3,977	3,901	3,853	▲48	▲584	14	151
石川 コシヒカリ	4,138	4,143	4,103	4,079	4,482	4,831	4,758	4,496	4,384	4,251	4,073	3,809	3,787	▲22	▲351	69	672
石川 ひゃくまん穀	4,185	4,229	4,129	4,125	4,554	4,840	4,857	4,679	4,664	4,280	4,222	4,204	4,009	▲195	▲176	25	255
石川 ゆめみづほ	3,856	4,071	4,536	4,403	4,478	4,275	4,393	4,367	4,334	4,094	3,933	3,890	3,769	▲121	▲87	9	192
福井 いちほまれ	4,480	4,421	4,264	4,228	4,550	4,812	4,958	4,676	4,929	4,736	4,443	4,294	4,195	▲99	▲285	19	191
福井 コシヒカリ	4,263	4,258	4,373	4,194	4,415	4,287	4,667	4,865	4,875	4,769	3,968	4,213	4,055	▲158	▲208	5	146
福井 ハナエチゼン	4,437	4,964	4,595	4,571	4,367	3,816	3,929	3,443	3,784	4,285	4,079	3,954	3,431	▲523	▲1,006	16	159
三重 コシヒカリ 一般	4,444	4,332	4,288	4,387	4,577	4,635	4,581	4,396	4,351	4,159	3,842	3,621	3,566	▲55	▲878	57	410
三重 コシヒカリ 伊賀	4,580	4,367	4,215	4,272	4,780	4,765	4,776	4,705	4,673	4,464	4,397	4,292	4,188	▲104	▲392	13	142
福岡 元気つし	4,633	4,568	4,468	4,560	4,620	4,851	4,958	4,629	4,688	4,435	4,283	4,112	3,928	▲184	▲705	34	267
福岡 夢つくし	4,579	4,503	4,567	4,582	4,782	4,837	4,603	4,590	4,378	4,202	4,072	3,942	3,631	▲311	▲948	41	327
佐賀 さがびより	4,560	4,521	4,388	4,474	4,550	4,549	4,641	4,442	4,422	4,353	4,086	3,959	3,740	▲219	▲820	23	252
佐賀 夢しずく	4,560	4,320	4,266	4,318	4,407	4,401	4,364	4,249	4,206	4,209	3,844	4,002	3,741	▲261	▲819	16	161
大分 ヒノヒカリ	4,470	4,410	4,304	4,347	4,430	4,689	4,754	4,725	4,527	4,373	4,182	3,927	3,950	+23	▲520	12	109
宮崎 コシヒカリ	1,899	-	4,442	4,573	4,498	4,512	4,532	4,472	4,277	4,118	4,011	3,880	3,664	▲216	+1,765	2	258
宮崎 ヒノヒカリ	4,814	4,868	4,746	4,565	4,522	4,208	4,181	4,369	4,345	4,084	3,996	3,925	3,811	▲114	▲1,003	19	170
全POS取引平均価格	4,238	3,895	3,575	3,764	4,189	4,209	4,300	4,337	4,248	4,131	3,969	3,875	3,719	▲156	▲519		
全POS取引数量(ｔ)	4,190	4,527	4,814	4,701	3,749	3,643	3,448	3,539	3,204	3,683	4,232	4,210	4,446	+236	+256	4,446	48,195

（参考：ドラッグストア）

全POS取引平均価格	4,393	4,221	4,058	4,031	4,028	4,167	4,154	4,122	4,025	3,957	3,772	3,619	3,504	▲115	▲889
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等（ドラッグストアは約400店舗）から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

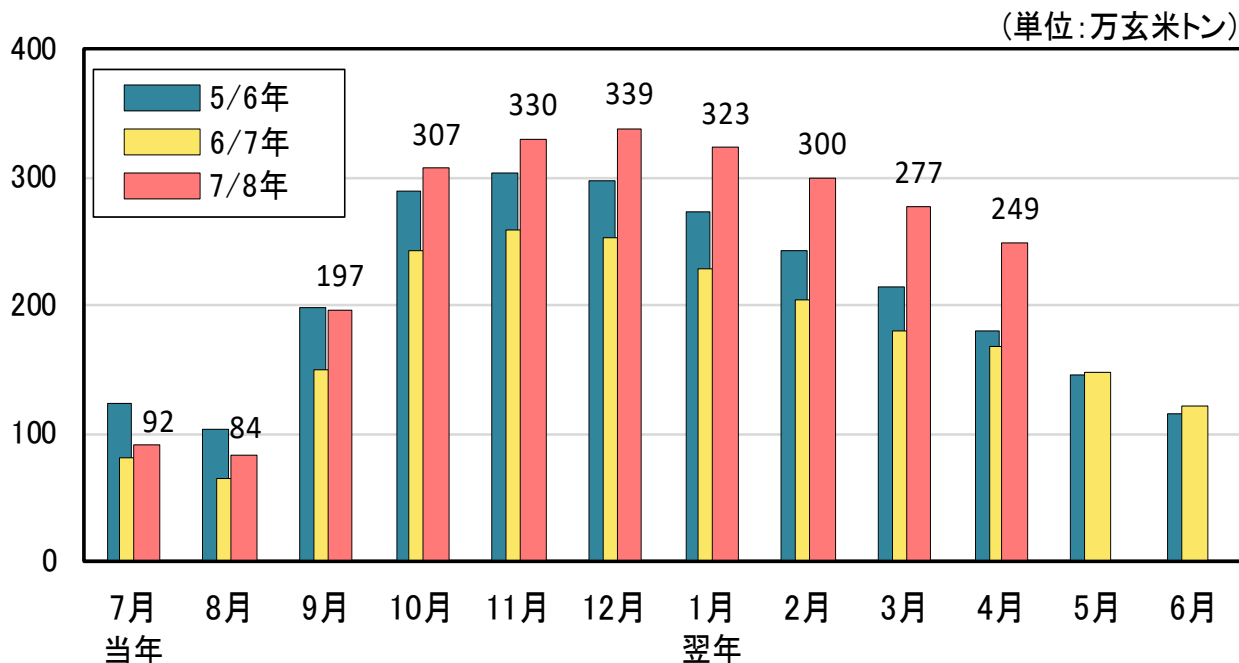
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータを把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

オ 米の民間在庫情報

- 令和8年4月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差+81万玄米トンの249万玄米トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差+59万玄米トンの184万玄米トン、販売段階で+22万玄米トンの65万玄米トンとなっている。



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 期間については、7/8年であれば、令和7年7月～8年6月である。

5 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

【令和8年4月末民間在庫量のポイント】

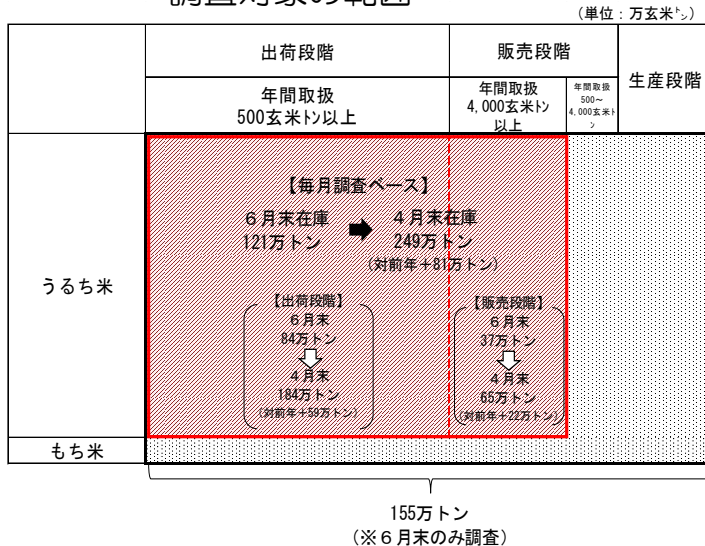
- 令和8年4月末の民間在庫量は対前年同月+81万玄米トンの249万玄米トンと、近年では最も高い在庫水準。
- 段階別にみると、出荷段階は184万玄米トン、販売段階は65万玄米トンであり、販売段階の在庫量は例年の同時期（40万トン程度）に比べ高い水準で推移。

○出荷・販売段階別の民間在庫量（うるち米）

（万玄米トン）

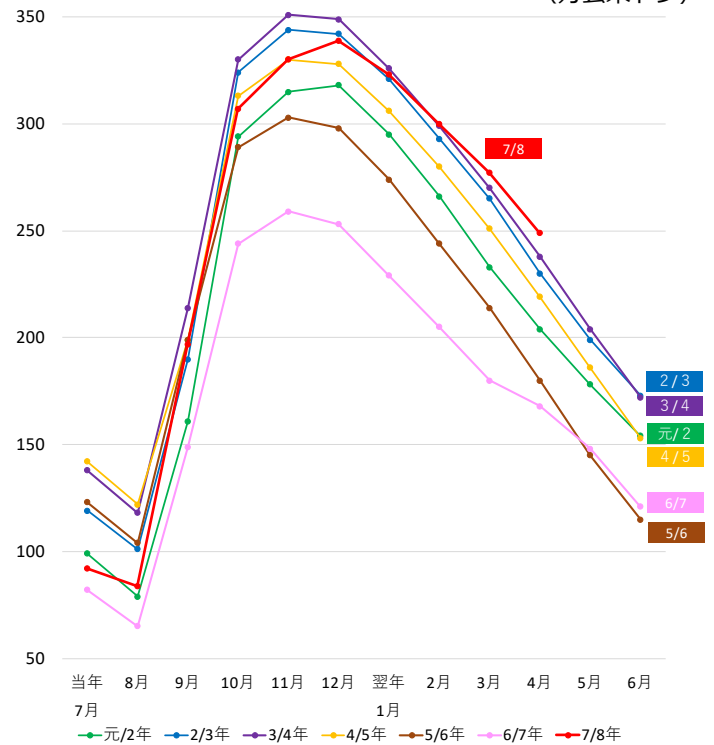
	出荷段階	販売段階	合計
7年4月末	125	43	168
前年差	▲14	+2	▲12
8年4月末	184	65	249
前年差	+59	+22	+81

（参考）毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲



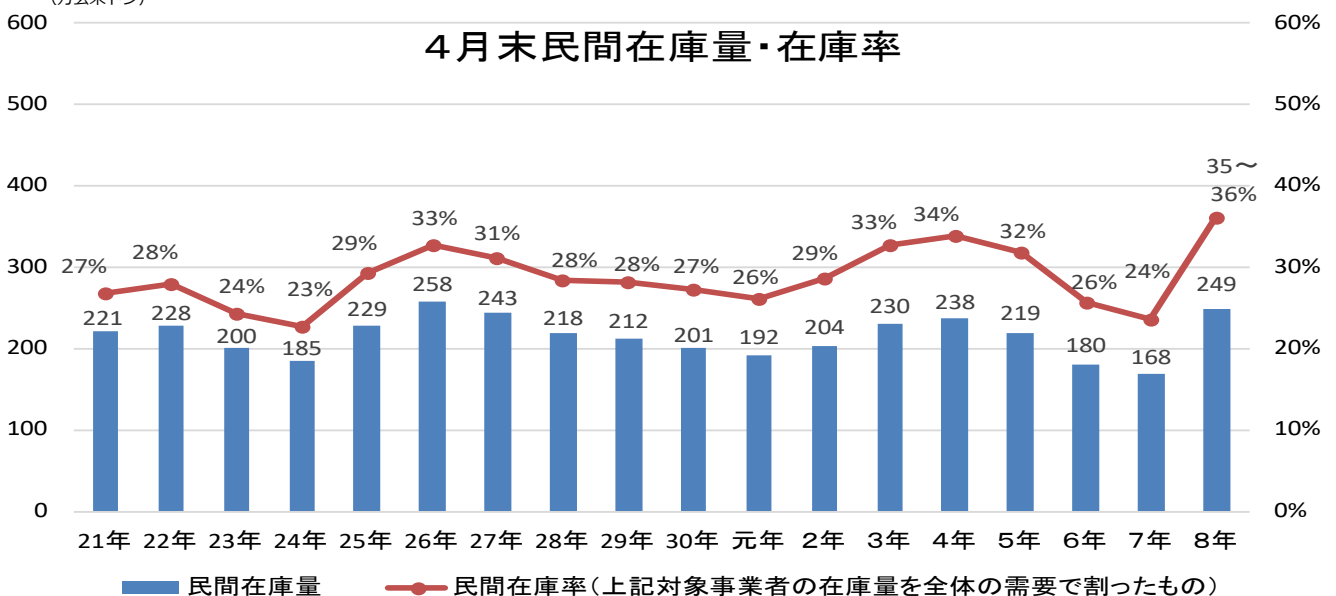
○民間在庫量の月別の推移（うるち米）

（万玄米トン）



（万玄米トン）

4月末民間在庫量・在庫率



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。

※出荷段階は玄米仕入数量が500ト以上の集荷業者等、販売段階は玄米仕入数量が4,000ト以上の卸売業者等を対象。

※令和8年の在庫率は、7/8年の需要見通し（691~704万玄米トン）により算出。

【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

【出荷＋販売段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元 / 2 年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元 年 産 米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1 年 古 米 (30 年 産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2 / 3 年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2 年 産 米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1 年 古 米 (元 年 産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3 / 4 年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3 年 産 米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1 年 古 米 (2 年 産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4 / 5 年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4 年 産 米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1 年 古 米 (3 年 産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5 / 6 年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
5 年 産 米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
1 年 古 米 (4 年 産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
6 / 7 年	82	65	149	244	259	253	229	205	180	168	148	121
対前年差	▲40	▲39	▲51	▲45	▲44	▲45	▲45	▲39	▲34	▲12	+3	+6
6 年 産 米	1	13	112	213	234	234	215	193	170	155	128	106
1 年 古 米 (5 年 産)	74	47	31	23	18	11	7	5	4	9	15	11
7 / 8 年	92	84	197	307	330	339	323	300	277	249		
対前年差	+10	+19	+49	+62	+71	+86	+93	+95	+98	+81		
7 年 産 米	0	16	146	262	291	308	297	278	257	233		
1 年 古 米 (6 年 産)	83	63	44	36	30	22	18	15	12	10		

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注： 1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、
 出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
 4 期間については、7/8年であれば、令和7年7月～8年6月である。
 5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。
 6 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

【出荷段階】

(単位: 万㍎米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元 / 2 年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元 年 産 米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1 年 古 米 (30 年 産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2 / 3 年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2 年 産 米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1 年 古 米 (元 年 産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3 / 4 年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3 年 産 米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1 年 古 米 (2 年 産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4 / 5 年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4 年 産 米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1 年 古 米 (3 年 産)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5 / 6 年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5 年 産 米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1 年 古 米 (4 年 産)	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6 / 7 年	58	44	113	187	200	196	179	159	135	125	109	84
対前年差	▲38	▲34	▲49	▲49	▲49	▲49	▲49	▲43	▲36	▲14	▲3	±0
6 年 産 米	0	9	90	172	189	190	175	156	133	119	95	76
1 年 古 米 (5 年 産)	55	34	21	12	8	5	3	2	2	6	13	7
7 / 8 年	60	51	144	226	249	260	251	233	208	184		
対前年差	+2	+7	+31	+40	+49	+64	+71	+74	+74	+59		
7 年 産 米	0	10	117	209	235	250	242	226	203	180		
1 年 古 米 (6 年 産)	56	40	26	16	12	8	7	6	5	4		

※本表の注意点は前頁の出荷＋販売段階の脚注を参照

【販売段階】

(単位: 万㍎米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元 / 2 年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元 年 産 米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1 年 古 米 (30 年 産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2 / 3 年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2 年 産 米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1 年 古 米 (元 年 産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3 / 4 年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3 年 産 米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1 年 古 米 (2 年 産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4 / 5 年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4 年 産 米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1 年 古 米 (3 年 産)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5 / 6 年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5 年 産 米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1 年 古 米 (4 年 産)	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6 / 7 年	25	21	36	58	59	56	50	46	45	43	40	37
対前年差	▲3	▲5	▲2	+4	+5	+4	+4	+4	+2	+2	+6	+6
6 年 産 米	0	4	23	41	44	44	40	38	37	36	33	30
1 年 古 米 (5 年 産)	19	13	9	11	9	6	4	3	2	3	3	3
7 / 8 年	32	33	53	80	81	79	72	67	69	65		
対前年差	+8	+12	+17	+23	+22	+22	+22	+21	+24	+22		
7 年 産 米	0	5	29	53	56	58	54	51	55	53		
1 年 古 米 (6 年 産)	26	22	18	20	18	14	11	9	8	6		

※本表の注意点は前頁の出荷＋販売段階の脚注を参照

カ 主食用米等の需給見通し（米の基本指針（令和8年3月23日））

（１）令和6/7年の需給実績（確定値）

○ 令和6/7年（令和6年7月から令和7年6月までの1年間）の需要実績（確定値）は、玄米ベースで713万玄米トン、精米ベースで635万精米トンとなります。

			玄米ベース (万トン(玄米))	精米ベース (万トン(精米))
令和6/7年	令和6年6月末民間在庫量	A	153	135
	令和6年産主食用米等生産量	B	679	606
	政府備蓄米供給数量	C	36	32
	令和6/7年主食用米等供給量計	D= A+B+C	868	773
	令和6/7年主食用米等需要量	E	713	635
	令和7年6月末民間在庫量	F= D-E	155	138

注1：令和6年産主食用米等生産量は、令和6年産水稻の収穫量（主食用）（「作物統計」農林水産省大臣官房統計部）である。

注2：6月末民間在庫量は、玄米の取扱数量が年間500トン以上の届出事業者の在庫量に水稻を作付けした生産者の在庫量推計値を加えたものである。なお、令和7年6月末民間在庫量には、売り渡した政府備蓄米の在庫量（12万玄米トン）を含む。

注3：令和6/7年政府備蓄米供給量は、令和7年6月までに供給された政府備蓄米の数量（買戻し条件付売渡しによる政府備蓄米31万玄米トン、随意契約による政府備蓄米5万玄米トン）である。

注4：精米ベースの令和6年6月末民間在庫量、令和6年産主食用米等生産量、政府備蓄米供給量及び令和7年6月末民間在庫量は、玄米ベースの値に「精米歩留りの状況調査」による当該年産の精米歩留りを乗じた値である。

注5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

需要実績の算出方法

	玄米ベース	精米ベース
①	679万トン	606万トン（令和6年産主食用米等生産量）
+	② 36万トン	32万トン（令和6/7年政府備蓄米供給量）
+	③ 153万トン	135万トン（令和6年6月末民間在庫量）
-	④ 155万トン	138万トン（令和7年6月末民間在庫量）
	713万トン	635万トン

(2) 令和7/8年の主食用米等の需要見通しの算出（見直し）【精米ベースで算出】

- 1人当たり消費量は、直近5年ではマイナス・トレンドとなっておらず、直近の需要の動向を反映するため、直近5年の平均値と最大値の幅を持って設定。
- その上で、人口推計やインバウンド需要を考慮して、需要見通しを幅を持って設定。

■ 令和7/8年の主食用米等の需要見通しの算出方法

I 1人当たり消費量（精米ベース）の算出

- ① 直近5年（令和2/3年～6/7年）の需要実績（精米ベース）から当該年のインバウンド需要を減じた上で、当該年の人口で除し、各年の1人当たり消費量（精米ベース）を算出

※需要実績にはインバウンド需要が含まれているため、これを減じた上で、人口で除し、日本在住者の1人当たり消費量を算定

$$(\text{需要実績} - \text{インバウンド需要}) \div \text{人口} = \text{1人当たり消費量}$$

- ② ①で算出した直近5年の1人当たり消費量の平均値と最大値の幅をもって設定

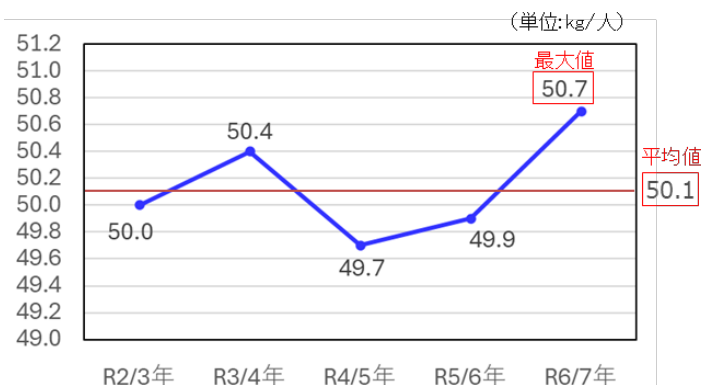
II 需要見通し（精米・玄米ベース）の算出

- ① Iの②で算出した「平均値」と「最大値」について、令和7年の人口（推計値）を乗じた上で、令和7/8年のインバウンド需要（試算）を加え、需要見通しを算定

$$(\text{1人当たり消費量} \times \text{人口推計}) + \text{インバウンド需要(試算)} = \text{需要見通し}$$

- ② ①で算出した精米ベースの需要量見通しについて、精米歩留りの直近5年の実績ベースの幅（直近5年平均値、直近5年最低値）をもって玄米換算

（参考1）1人当たり消費量（精米ベース）の推移



（参考2）訪日外国人による米の需要量の推移

(単位: 万ト)

R2/3	R3/4	R4/5	R5/6	R6/7	R7/8 (推計値)
0.0	0.1	1.9	5.1	5.7	6.1

（参考3）精米歩留りの推移

(単位: %)

2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	5年平均
89.7	90.3	90.0	88.6	89.2	89.6

(3) -1 令和7/8年の主食用米等の需要見通しの算出

【需要見通し算出に当たっての変更点】

○ 需要量について、最新のとう精数量、人口、精米歩留りの値を踏まえ更新

- ① 1人当たり消費量について、直近のとう精数量の実績に基づき補正 (A)
- ② 令和7年人口について、令和7年9月概算値から同年10月概算値に更新 (B)
- ③ 7年産の精米歩留りにについて、令和8年1月時点の速報値(88.8%)に更新 (C)

■ 令和7/8年の主食用米等の需要見通しの算出方法

① 1人当たり消費量（精米ベース）

【算出方法】

$$\left(\text{需要実績} - \text{インバウンド需要量 (試算)} \right) \div \text{人口} = \text{一人当たり消費量 (インバウンド需要除く)}$$

○直近5年平均値

50.2kg/人 直近のとう精実績に基づき補正 (次ページ参照) 49.4kg/人

○直近5年の最大値（令和6/7年）

50.8kg/人 (A) 50.3kg/人

② 令和7/8年需要量（玄米ベース）

一人当たり消費量 (インバウンド需要除く)	令和7年人口 (7年10月人口(概算値))	令和7/8年需要量 (インバウンド需要除く)	令和7/8年 インバウンド需要量(試算)	令和7/8年需要量 【精米ベース】	88.8%	令和7/8年需要量 【玄米ベース】
49.4kg/人	123,210千人	608.1万トン	6.1万トン	614.2万トン	玄米 換算	691.2万トン
50.3kg/人	123,210千人	619.9万トン	6.1万トン	626.0万トン		704.4万トン

(B) R7年9月(概算)→10月(概算)人口へ更新(+40千人) (C) 7年産歩留りにについて、直近5年最低～平均値(88.6～89.6%)から8年1月時点(88.8%)に更新

(参考1) 一人当たり消費量（精米）の推移

	需要実績 (万トン)		インバウンド 需要 (万精米トン) ②	人口 (千人) ③	1人当たり 消費量 (精米kg) (①-②)÷③
	玄米	精米 ①			
R2/3年	704.0	631.3	0.0	126,146	50.0
R3/4年	701.5	632.8	0.1	125,502	50.4
R4/5年	691.1	622.3	1.9	124,947	49.7
R5/6年	704.9	626.2	5.1	124,352	49.9
R6/7年	712.7	635.0	5.7	123,802	50.8
				5年平均	50.2

(参考2) 精米歩留りの推移

(単位: %)

2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	5年平均	7年産
89.7	90.3	90.0	88.6	89.2	89.6	88.8

※ 7年産については、令和8年1月時点での速報値

(参考) 7/8年需要量（玄米ベース）について、10月指針(697.4～711.3万トン)からの減少量(▲7～▲6万トン)の内訳
 (A) 直近のとう精実績を踏まえた一人当たり消費量の補正による影響(▲11～▲6万トン)、
 (B) 人口増加による影響(+0.2万トン)、(C) 精米歩留りの更新による影響(▲1～+5万トン)

(3) -2 とう精数量実績に基づく、R7/8年の1人当たり消費量の補正

- 令和7/8年の7～1月のとう精実績は、3カ年平均値の同月分と比べて約10万玄米トン減少（▲5.04%）。
- 2月以降について、3か年最大（令和5/6年）又は3か年平均を置いて推計した年間見込数量を踏まえ、1人当たり消費量（精米ベース）を補正すると、最大値は50.3kg/人、平均値は49.4kg/人。

○ とう精数量実績の推移（千トン（玄米））

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	7～1月	2月	3月	4月	5月	6月	年計
令和4/5年	272.7	280.1	280.3	278.6	270.0	290.1	252.9	1,924.7	260.8	290.3	291.2	291.0	289.7	3,347.7
令和5/6年	282.5	291.5	285.3	288.9	278.8	299.8	268.1	1,994.9	279.7	295.9	310.1	302.8	293.8	3,477.3
令和6/7年	301.7	308.3	278.9	278.7	268.9	287.2	261.7	1,985.3	258.5	271.0	303.1	288.6	291.5	3,398.0
3カ年平均	285.6	293.3	281.5	282.1	272.6	292.4	260.9	1,968.3	266.3	285.7	301.5	294.1	291.7	3,407.6
令和7/8年	305.6	271.8	263.0	277.7	243.3	268.4	239.2	1,869.0 (▲5.04%)	279.7 (①)	295.9 (②)	310.1	302.8	293.8 (▲1.65%)	3,351.4 (▲2.91%)
									266.3 (②)	285.7	301.5	294.1	291.7	3,308.3

注 とう精数量は、報告のあった精米事業者のうち、前回調査（本年6月）と比較

2～6月は、①3か年最大(5/6年)、
②3か年平均を置いて推計

①2,979千精米トン

②2,941千精米トン

③
3,044
千精米
トン
7年産
精米歩留り
(1月時点)
88.8%

○ 1人当たり消費量（精米ベース）の補正

<直近5年最大値（50.8kg/人）の補正>

直近3か年の全体の需要実績の平均（627.8万精米トン）に占める
R7/8年のとう精数量を加味した全体の需要見込み（621.4万精米トン※1）の割合

$$\frac{621.4 \text{ 万精米トン}}{627.8 \text{ 万精米トン}} = 98.98\% \quad \rightarrow \quad 50.8\text{kg} \times 98.98\% = \underline{50.3\text{kg}}$$

<直近5年平均値（50.2kg/人）の補正>

直近3か年の全体の需要実績の平均（627.8万精米トン）に占める
R7/8年のとう精数量を加味した全体の需要見込み（617.6万精米トン※2）の割合

$$\frac{617.6 \text{ 万精米トン}}{627.8 \text{ 万精米トン}} = 98.37\% \quad \rightarrow \quad 50.2\text{kg} \times 98.37\% = \underline{49.4\text{kg}}$$

【7/8年需要量（玄米ベース）の見通し】

<最大、平均値の補正> 691～704 万玄米トン
49.4～50.3kg/人

OR7/8年のとう精数量を加味した全体の需要見込み(精米ベース)【推計】

- ・調査対象者のR7/8年とう精見込み（①297.9万トン、②294.1万トン、）
- ・直近3か年の全体の需要実績の平均（627.8万トン）から
直近3か年のとう精実績の平均（③304.4万トン）を減じた323.5万トン(④)

※1 ①297.9万トン + ④323.5万トン = 621.4万トン

※2 ②294.1万トン + ④323.5万トン = 617.6万トン

(4) 令和 8/9 年の主食用米等の需要見通しの算出

【需要見通し算出に当たっての変更点】

令和 7/8 年需要見通しの算定の考え方を踏襲して設定

- ① 令和 8 年人口（推計値）について、令和 7 年 10 月人口（概算値）を踏まえ、推計値を更新 …… (A)
- ② 精米歩留りについて、7 年産の精米歩留り（令和 8 年 1 月時点速報値：88.8%）を踏まえ、直近 5 年平均値を更新 …… (B)

■ 令和 8/9 年の主食用米等の需要見通しの算出方法

① 1 人当たり消費量（精米ベース）

【算出方法】

$$\left(\text{需要実績} - \text{インバウンド需要量 (試算)} \right) \div \text{人口} = \text{一人当たり消費量 (インバウンド需要除く)}$$

○直近 5 年平均値

50. 2kg/人

○直近 5 年の最大値（令和 6/7 年）

50. 8kg/人

② 令和 8/9 年需要量（玄米ベース）

一人当たり消費量 (インバウンド需要除く)	令和 8 年人口 (推計値)	令和 8/9 年需要量 (インバウンド需要除く)	令和 8/9 年 インバウンド需要量 (試算)	令和 8/9 年需要量 【精米ベース】	89.4%	令和 8/9 年需要量 【玄米ベース】
50. 2kg/人	122,609千人	615. 2万トン	6. 6万トン	621. 8万トン	玄米 換算	695. 7万トン
50. 8kg/人	122,609千人	623. 3万トン	6. 6万トン	629. 9万トン	88.6%	710. 9万トン

(A) R7 年 10 月(概算)人口を踏まえ
推計値を更新(+40 千人)

(B) 7 年産歩留り(8 年 1 月時点)を踏
まえ、直近 5 年平均値を 89.6%→
89.4%へ更新

(参考 1) 一人当たり消費量（精米）の推移

	需要実績 (万トン)		インバウンド 需要 (万精米トン) ②	人口 (千人) ③	1人当たり 消費量 (精米kg) (①-②)÷③
	玄米	精米 ①			
R2/3年	704.0	631.3	0.0	126,146	50.0
R3/4年	701.5	632.8	0.1	125,502	50.4
R4/5年	691.1	622.3	1.9	124,947	49.7
R5/6年	704.9	626.2	5.1	124,352	49.9
R6/7年	712.7	635.0	5.7	123,802	50.8
				5年平均	50.2

(参考 2) 精米歩留りの推移

(単位: %)					
3年産	4年産	5年産	6年産	7年産	5年平均
90.3	90.0	88.6	89.2	88.8	89.4

※7 年産については、令和 8 年 1 月時点での速報値

(参考) 8/9 年需要量(玄米ベース)について、

10 月指針(694.1~710.7 万トン)からの増加量(+0.2~1.6 万トン)の内訳

(A) 人口増加による影響(+0.2 万トン)、(B) 精米歩留りの更新による影響(0~+1.4 万トン)

(5) 令和7/8及び令和8/9年の需給見通し

- 令和7/8年の需給見通しについては、需要量を前記で算出した玄米ベースで691万玄米トンから704万玄米トン、精米ベースで614万精米トンから626万精米トンと設定。この結果、令和8年6月末民間在庫量は玄米ベースで221万玄米トンから234万玄米トン、精米ベースで197万精米トンから208万精米トンと見通されます。
- 令和8/9年の需給見通しについては、需要量を前記で算出した玄米ベースで696万玄米トンから711万玄米トン、精米ベースで622万精米トンから630万精米トンと設定。令和8年産主食用米等の生産量の見通しは、需要見通しに対して余裕をもって設定することとし、需要量見通しの上位値である玄米ベースで711万玄米トン、精米ベースで630万精米トンから635万精米トンとします。この結果、令和9年6月末民間在庫量は玄米ベースで221万玄米トンから249万玄米トン、精米ベースで196万精米トンから222万精米トンと見通されます。
- 令和8年1月末時点の作付意向調査を踏まえた見通しについては、下表右に示しています。

■ 令和7/8年及び令和8/9年の主食用米等の需給見通し

		玄米ベース 〔万トン〕 (玄米)	精米ベース 〔万トン〕 (精米)
令和7 ／ 8 年	令和7年6月末民間在庫量 A	155	138
	令和7年産主食用米等生産量 B = C + D	747	663
	うち生産者ふるい目幅以上 C	718	
	うち生産者ふるい目幅未満のうち、主食用米への供給見込量 D	29	
	令和7/8年政府備蓄米供給量 E	23	21
	令和7/8年主食用米等供給量計 F = A + B + E	925	823
	令和7/8年主食用米等需要量 G	691～704	614～626
	令和8年6月末民間在庫量 H = F - G	221～234	197～208

作付意向調査(令和8年1月末時点)を踏まえた見通し	
---------------------------	--

		玄米ベース 〔ガトン〕 (玄米)	精米ベース 〔ガトン〕 (精米)
令和8 ／ 9 年	令和8年6月末民間在庫量 H	221～234	197～208
	令和8年産主食用米等生産量 I	711	630～635
	令和8/9年主食用米等供給量計 J = H + I	932～945	826～844
	令和8/9年主食用米等需要量 K	696～711	622～630
	令和9年6月末民間在庫量 L = J - K	221～249	196～222

玄米ベース 〔ガトン〕 (玄米)	精米ベース 〔ガトン〕 (精米)
221～234	197～208
719～732	637～654
940～966	834～863
696～711	622～630
229～271	204～241

注：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

※1：事前契約による令和8年産備蓄米の政府買入れは21万玄米トン进行予定。これは上記「令和8年産主食用米等生産量」には含まれていない。

※2：政府備蓄米の放出（全体で約59万玄米トン）に係る買戻し及び買入れは、今後の需給状況等を見定めた上で行う。

※3：上記の見通しは、国内で生産された主食用米等の需給見通しであり、SBS方式や枠外の民間輸入（令和6/7年：約4万実トン）による輸入米は含まれない。

※4：需給の見通しについては、今後の生産量や需要量の把握に努め、必要に応じて柔軟に対応。

キ 令和7年産水稻の収穫量

令和7年産水稻の作付面積（主食用）及び収穫量（全国農業地域別）

全国農業地域	作付面積 （主食用） ①	生産者が使用している ふるい目幅で選別		前年産との比較							
		10a 当たり 収量 ②	A 収穫量（主食用（生産者ふるい上米）） ③＝①×②	作付面積 （主食用）		生産者が使用しているふるい目幅で選別					
				対差	対比	10 a 当たり収量	収穫量（主食用（生産者ふるい上米））				
							対差	対比			
		ha	kg	t	ha	%	kg	%	t	%	
全 北 東 関 東 近 中 四 九 沖	国 道 北 陸 山 海 畿 国 国 縄	1,367,000	526	7,181,000	108,000	109	7	101	662,000	110	
		90,400	549	496,300	6,700	108	△	13	98	25,900	106
		361,100	557	2,012,000	41,300	113		1	100	236,000	113
		187,700	517	970,300	11,900	107		7	101	74,300	108
		260,700	524	1,366,000	25,700	111	△	5	99	122,000	110
		87,000	490	425,700	3,600	104		16	103	30,100	108
		93,500	507	473,900	2,900	103		19	104	31,900	107
		92,700	519	482,100	2,300	103		21	104	32,100	107
		43,700	495	215,800	1,400	103		24	105	16,400	108
		149,500	492	736,900	11,300	108		26	106	93,700	115
		597	311	1,860	40	107	△	8	97	80	104

全国農業地域	ふるい目幅 1.70mm で選別		前年産との比較				作況単収指数
			ふるい目幅 1.70mm で選別				
	10 a 当たり収量 ⑤	C = A + B 収穫量 （主食用（生産者ふるい下米含む）） ⑥ = ① × ⑤	10 a 当たり収量		収穫量（主食用 （生産者ふるい下米含む））		
			対差	対比	対差	対比	
	kg	t	kg	%	t	%	
全海国 北東北陸 東・東山 関東海 近畿 中四国 九州 沖縄	547	7,468,000	7	101	676,000	110	102
	574	518,900	△ 18	97	23,400	105	98
	583	2,103,000	0	100	238,000	113	101
	541	1,015,000	6	101	76,200	108	101
	541	1,411,000	△ 4	99	129,000	110	100
	505	439,000	16	103	31,500	108	103
	527	492,700	20	104	33,100	107	105
	538	499,400	26	105	36,400	108	105
	505	220,000	24	105	16,400	108	106
	513	767,400	24	105	91,400	114	106
	314	1,870	△ 12	96	50	103	99

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（主食用）（①）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

2 生産者が使用しているふるい目幅で選別された 10a 当たり収量（②）及び収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 生産者が使用しているふるい目幅で選別された 10a 当たり収量（②）については、都道府県ごとに、過去 5 か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値である。

4 10a 当たり収量（⑤）及び収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））（⑥）は、1.70mm のふるい目幅で選別された玄米の重量である。

5 収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）及び収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））（⑥）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

6 作況単収指数は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した 10a 当たり収量の前年産までの 5 か年中 3 年平均（最高、最低除く）に対する 10a 当たり収量の比率である。

令和 7 年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況（全国農業地域別）

全国農業地域		ふるい目幅別重量分布状況							対前年差					
		計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～ 1.80	1.80 ～ 1.85	1.85 ～ 1.90	1.90 ～ 2.00	2.00mm以上	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～ 1.80	1.80 ～ 1.85	1.85 ～ 1.90	1.90 ～ 2.00	2.00mm以上
		%	%	%	%	%	%	%	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント
全	国	100.0	0.7	1.2	1.5	2.6	12.0	82.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	△ 0.1
北	海	100.0	0.5	0.8	1.0	2.0	8.9	86.8	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	△ 1.8	2.5
東	道	100.0	0.5	1.0	1.2	2.2	10.9	84.2	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.0	0.4	△ 0.2
北	北	100.0	0.8	1.1	1.4	2.6	12.4	81.7	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.8	1.4
関	東 ・ 東	100.0	0.8	1.5	1.9	3.1	15.7	77.0	0.0	0.3	0.3	0.5	2.2	△ 3.3
東	山	100.0	0.8	1.3	1.8	2.8	11.4	81.9	0.2	0.2	0.3	0.7	2.5	△ 3.9
近	海	100.0	0.9	1.3	1.5	2.4	10.4	83.5	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3	△ 0.8
中	畿	100.0	0.8	1.2	1.4	2.1	9.5	85.0	0.3	0.3	0.3	0.3	1.0	△ 2.2
四	国	100.0	0.8	1.2	1.7	2.4	10.8	83.1	0.0	0.1	0.2	0.0	△ 0.8	0.5
九	州	100.0	1.0	1.6	1.9	3.3	13.3	78.9	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.6	△ 1.1	△ 4.4	6.6
沖	縄	100.0	0.4	1.0	1.2	1.9	9.2	86.3	0.0	0.1	0.0	△ 0.7	△ 3.6	4.2

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：ふるい目幅別重量分布とは、それぞれのふるい目幅で選別された玄米の重量の割合である。

令和 7 年産水稻玄米のふるい目幅別 10 a 当たり収量（全国農業地域別）

単位：kg

全 国 農 業 地 域		1.70mm以上	1.75mm以上	1.80mm以上	1.85mm以上	1.90mm以上	2.00mm以上
全	国	547	543	537	529	515	449
北	海	574	571	566	560	549	498
東	道	583	580	574	567	555	491
北	北	541	537	531	523	509	443
関	東 ・ 東	541	537	530	520	503	418
東	山	505	501	494	488	474	416
近	海	527	522	516	508	497	442
中	畿	538	534	527	521	510	459
四	国	505	501	495	487	475	421
九	州	513	508	500	490	474	406
沖	縄	314	313	311	307	301	271

資料：農林水産省統計部『作物統計』

令和 7 年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（主食用、全国農業地域別）

単位：t

全 国 農 業 地 域		1.70mm以上	1.75mm以上	1.80mm以上	1.85mm以上	1.90mm以上	2.00mm以上
全	国	7,468,000	7,415,000	7,328,000	7,222,000	7,034,000	6,134,000
北	海	518,900	516,300	512,200	507,000	496,300	449,600
東	道	2,103,000	2,094,000	2,073,000	2,048,000	2,003,000	1,774,000
北	北	1,015,000	1,006,000	994,900	981,300	956,000	831,100
関	東 ・ 東	1,411,000	1,399,000	1,381,000	1,355,000	1,311,000	1,088,000
東	山	439,000	435,500	429,800	424,200	411,800	361,200
近	海	492,700	488,300	482,400	474,600	464,800	413,300
中	畿	499,400	495,300	489,400	483,600	473,400	425,500
四	国	220,000	218,300	215,800	212,200	207,100	183,300
九	州	767,400	760,000	748,000	733,800	708,400	606,100
沖	縄	1,870	1,860	1,860	1,840	1,800	1,630

資料：農林水産省統計部『作物統計』

令和7年産水稻の作況標本筆の10a当たり収量の分布状況（全国農業地域別）

単位：％

全 国 農 業 地 域	計	100kg未満	100～200	200～300	300～400	400～500	500～600	600～700	700～800	800kg以上
全	100.0	0.3	0.4	1.8	8.6	27.9	40.8	17.4	2.6	0.2
北 海 道	100.0	－	－	0.6	3.3	25.6	45.6	22.9	1.8	0.2
東 北	100.0	0.1	0.4	0.7	4.3	20.4	40.7	26.7	6.3	0.4
北 陸	100.0	0.1	0.2	2.3	8.6	30.2	43.5	14.2	0.8	0.1
関 東 ・ 東 山	100.0	0.2	0.6	1.1	9.1	26.6	38.3	19.9	4.0	0.2
東 海	100.0	－	0.5	4.0	12.7	31.3	41.4	9.3	0.8	－
近 畿	100.0	0.4	0.3	1.9	10.0	31.1	38.5	16.7	1.1	－
中 国	100.0	0.3	0.5	1.9	10.2	24.7	40.9	18.6	2.6	0.3
四 国	100.0	－	0.7	3.3	13.9	31.6	36.1	12.9	1.5	－
九 州	100.0	1.3	0.6	2.1	9.6	34.7	42.8	8.7	0.2	－
沖 縄	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 10a当たり収量は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 沖縄については、水稻作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

令和7年産水稻の玄米品位の状況（全国農業地域別）

単位：％

全 国 農 業 地 域	白未熟粒	死米	胴割粒	着色粒
全	3.7	0.3	1.2	0.2
北 海 道	2.9	0.3	0.3	0.2
東 北	1.7	0.1	1.2	0.2
北 陸	3.0	0.2	1.2	0.1
関 東 ・ 東 山	4.7	0.4	1.2	0.2
東 海	7.0	0.7	1.9	0.4
近 畿	5.3	0.4	1.2	0.2
中 国	4.1	0.3	0.7	0.2
四 国	5.5	0.6	0.6	0.3
九 州	4.8	0.3	1.4	0.2
沖 縄	5.9	0.2	1.2	0.3

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 水稻作況標本（基準）筆の刈取試料（生産者が使用しているふるい目幅で選別した玄米）を、筆ごとに穀粒判別器を用いて品位分析を行い、その結果を集計したものであり、調製のうえ販売される玄米の品位とは異なる。

2 白未熟粒は白色不透明な部分の大きさが粒平面の1／2以上のものである粒、死米は粉状質で光沢がないものが2／3以上を占める粒、胴割粒は粒平面に横一条の亀裂がすっきり通っている粒、着色粒は着色部分の大きさが直径1mm以上かつ粒表面の2／3以下のものである粒をいう。

(2) 金の関連情報（大阪取引所）

ア 取引価格

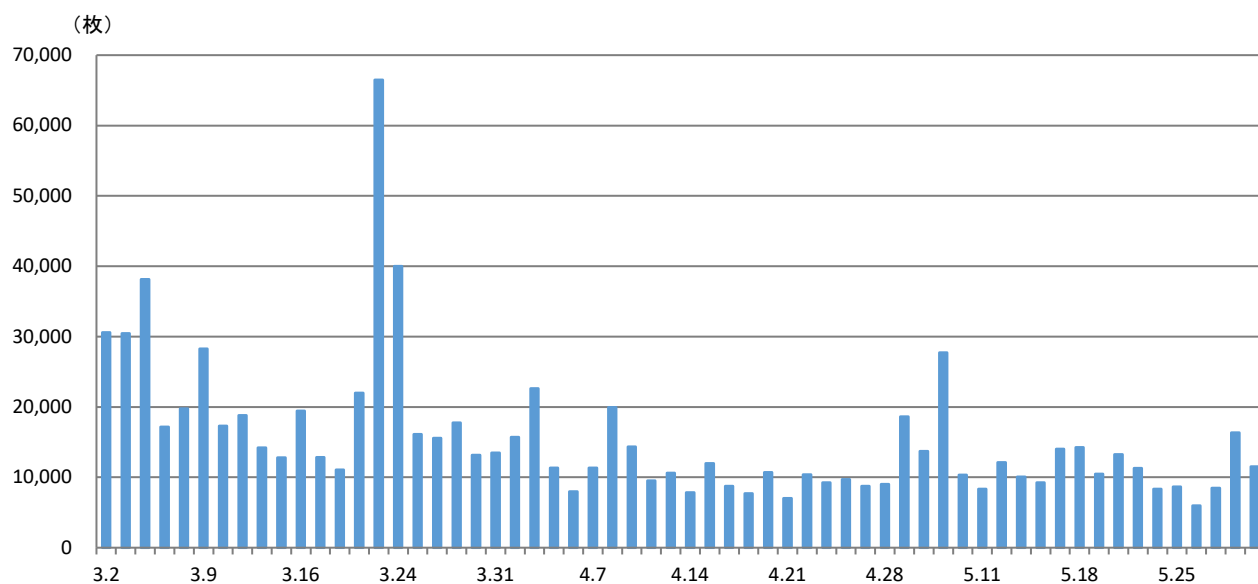
図 1 毎日の値動き（金（標準））R8. 3. 2～5. 29



- 注： 1 令和 8 年 3 月 2 日から 5 月 29 日までの期先限月の清算数値（帳入値）。
 2 大阪取引所 H P 商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
 3 価格は 1 g。

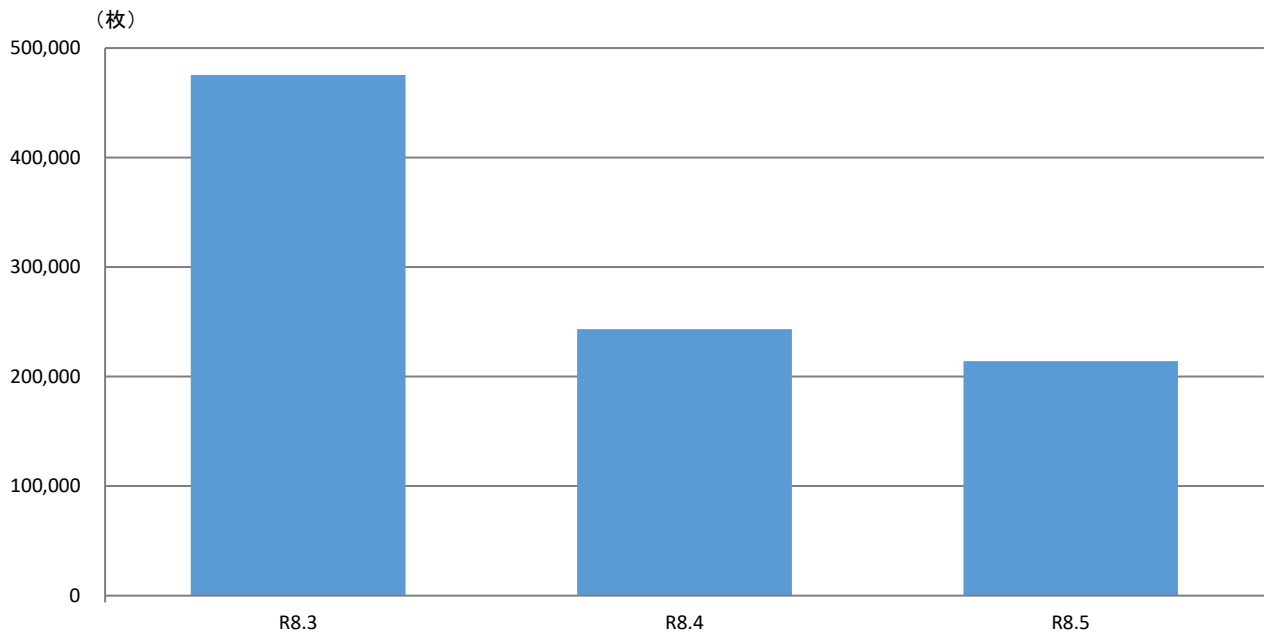
イ 出来高

図 2-1 毎日の出来高の動き（金（標準））R8. 3. 2～5. 29



- 注： 1 令和 8 年 3 月 2 日から 5 月 29 日までの金（標準）の毎日の出来高。
 2 大阪取引所 H P 商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
 3 出来高 1 枚当たりの取引単位は 1 kg。
 4 J-NET 取引、ストラテジー取引は含まない。

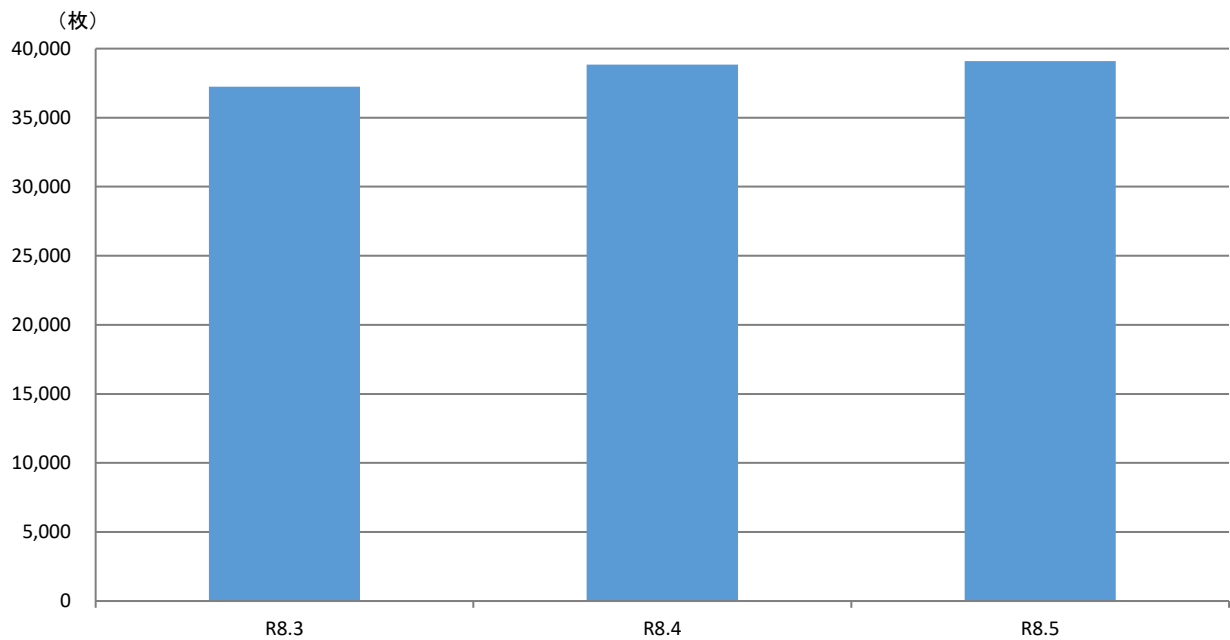
図2-2 毎月の出来高の動き（金（標準））R8.3.2～5.29



注：1 令和8年3月から5月までの金標準の月間出来高合計。
 2 大阪取引所HP商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
 3 出来高1枚当たりの取引単位は1kg。
 4 J-NET取引、ストラテジー取引は含まない。

ウ 取組高

図3 取組高（金（標準））R8.3～5



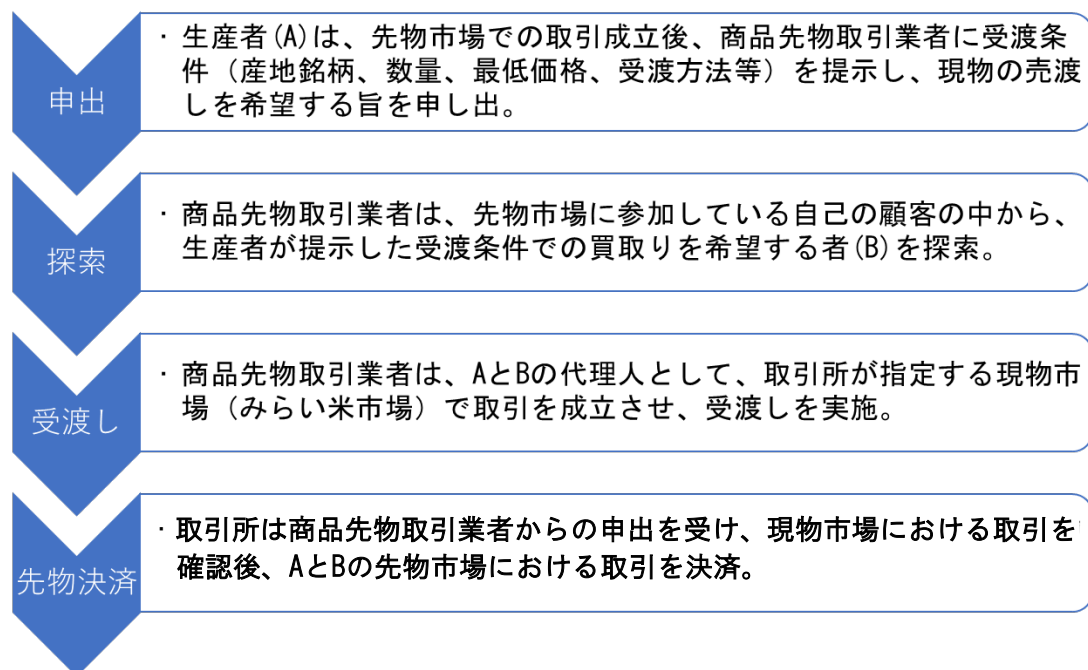
注：1 令和8年3月から令和8年5月までの各月末時点での取組高合計。
 2 大阪取引所HP商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
 3 取組高1枚当たりの取引単位は1kg。

3 参考資料

(1) 現物市場と先物市場（堂島取引所）との連携について

現物の受渡しを希望する当業者は、先物市場（堂島取引所）での取引成立後、商品先物取引業者を通じて堂島取引所が指定する現物市場（みらい米市場）で売買を行うことにより、現物の受渡しを行うとともに、先物市場での取引を結了させることができる（なお、対応できる商品先物取引業者については堂島取引所に御照会ください。）。

ア 生産者が現物市場での受渡しを行う場合の流れ



イ みらい米市場の概要

趣旨	・産地や品種・銘柄だけでない米の品質や付加価値を評価して取引できるマーケットを創出することを目的として開設（R5 年 10 月）
仕組み	・登録を受けた生産者、集荷業者、卸売業者等が参加者となってオンラインで ① オークション方式 ② 買い手からのオーダー方式 で米の売買を実施
登録要件	・販売者の登録要件 ①米の生産者、ならびに生産者グループ、協同組合、企業等で、米の生産を行っていることが当社の要求する客観的な資料等で確認できる者 ②業務を安定的に行う体制が整っていること ③主要食糧の需給および価格の安定に関する法律（以下「食糧法」という。）第 47 条の規定に基づき米穀の出荷または販売の事業を行おうとする者として農林水産大臣に届出を行い受理された者 ④その他、米の販売事業者として適正であると当社が判断した者 ・購買者の登録要件 ①食糧法第 47 条の規定に基づき米穀の出荷または販売の事業を行おうとする者として農林水産大臣に届出を行い受理された者 ②業務を安定的に行う体制が整っていること ③年間 10 トン以上の米穀の取扱いがあり、与信等によって信頼性が確認された者 ④その他、米の購買事業者として適正であると当社が判断した者
利用料(売り手のみ、買い手無料)	売買数量が 10 トン未満の場合、売買代金(税込)の 1%(税別) 売買数量が 10 トン以上の場合、売買代金(税込)の 0.5%(税別)
取引単位	販売者が設定可能（30 kg/袋～）
問合わせ先	電話番号：080-9438-2860 メールアドレス：support@rice-market.com URL：https://rice-market.jp/what-is-rmt

(2) 米先物取引に係るこれまでの主な経過

平成17年12月9日	・東京穀物商品取引所が米の試験上場を認可申請
平成17年12月16日	・関西商品取引所が米の試験上場を認可申請
平成18年4月12日	・米の試験上場を不認可
平成23年3月8日	・東京穀物商品取引所及び関西商品取引所が米の試験上場を認可申請
平成23年7月1日	・米の試験上場を認可
平成23年8月8日	・取引開始
平成24年5月29日	・東京穀物商品取引所が農産物市場の移管の方針を公表 平成25年2月を目途に、大豆等を東京工業品取引所に、米穀を関西商品取引所に移管
平成24年12月14日	・関西商品取引所から大阪堂島商品取引所への名称変更を認可（平成25年2月12日に変更）
平成25年2月12日	・国内の3つの商品取引所を2つの商品取引所に再編 東京穀物商品取引所は2月8日に農産物市場の立会を停止し、平成24年5月公表の再編方針に基づき、大豆等を東京商品取引所（旧東京工業品取引所）に、米穀を大阪堂島商品取引所（旧関西商品取引所）に移管
平成25年7月8日	・大阪堂島商品取引所が試験上場の2年間の延長を申請
平成25年8月7日	・米の試験上場の2年間の延長を認可
平成26年4月21日	・大阪堂島商品取引所が東京コメ（平成26年10月限以降）について、受渡供用品を農産物検査法に基づく検査規格水稻うるち玄米合格品の全てに拡大するとともに、取引単位を受渡単位と同じ1枚12トンに拡大
平成27年4月13日	・大阪堂島商品取引所が大阪コメ（平成27年10月限以降）について、標準品を石川及び福井コシヒカリから滋賀及び三重コシヒカリに変更
平成27年4月21日	・大阪堂島商品取引所が東京コメ（平成27年10月限以降）について、標準品を茨城、栃木及び千葉コシヒカリから栃木あさひの夢、群馬あさひの夢、埼玉彩のかがやき、千葉ふさおとめ及び千葉ふさがねに変更
平成27年7月21日	・大阪堂島商品取引所が試験上場の2年間の再延長を申請
平成27年8月6日	・米の試験上場の2年間の再延長を認可
平成28年10月21日	・大阪堂島商品取引所が標準品に新潟コシヒカリを追加
平成29年7月11日	・大阪堂島商品取引所が本上場を申請
平成29年8月4日	・大阪堂島商品取引所が本上場の申請を取り下げ、試験上場の2年間の再々延長を申請
平成29年8月7日	・米の試験上場の2年間の再々延長を認可
平成30年10月15日	・大阪堂島商品取引所が取引方法を板寄せ方式からザラバ方式に変更
平成30年10月22日	・大阪堂島商品取引所が標準品を大阪コメから秋田こまちに変更
平成31年3月8日	・大阪コメの取引を終了
令和元年7月16日	・大阪堂島商品取引所が本上場を申請
令和元年7月29日	・大阪堂島商品取引所が本上場の申請を取り下げ、試験上場の2年間の再々延長を申請
令和元年8月7日	・米の試験上場の2年間の再々々延長を認可
令和2年4月21日	・大阪堂島商品取引所が秋田こま치의取引単位を1.02トンに小口化し、標準品に宮城ひとめぼれを追加
令和3年2月19日	・取引単位が12.24トンの秋田こま치의取引を終了

令和3年3月19日	・ 会員制組織から株式会社への大阪堂島商品取引所の組織変更を認可（令和3年4月1日に変更）
令和3年3月22日	・ 大阪堂島商品取引所が標準品に新潟コシヒカリEXWを追加
令和3年7月16日	・ 大阪堂島商品取引所が本上場を申請
令和3年8月6日	・ 米の本上場を不認可
令和3年8月7日	・ 米の試験上場期間の終了
令和3年8月10日	・ 大阪堂島商品取引所から堂島取引所へ名称変更
令和6年2月21日	・ 堂島取引所が米穀指数の本上場を申請
令和6年6月21日	・ 米穀指数の本上場を認可
令和6年8月13日	・ 米穀指数の取引開始

【商品先物取引のリスクについて】

商品先物取引は、相場の変動幅が小さくても大きな額の利益又は損失が生ずるハイリスク・ハイリターンの取引であり、また、商品先物市場の価格変動が予測に反して推移した場合には損失が発生する可能性や預託した取引証拠金等の全額を上回る損失が発生するおそれがあります。

商品先物取引を行う場合には、これらの点を含め、取引の仕組みやリスクについて十分に理解した上で、許可を受けた商品先物取引業者又は登録を受けた商品先物取引仲介業者を通じて行っていただきますようご注意願います。

この他、商品先物取引に関する注意点等については、農林水産省のホームページなどをご覧ください。

【農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部 商品取引グループ HP】

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/syoutori/index.html>

【堂島取引所 HP】

<http://www.odex.co.jp/index.html>

【日本取引所グループ HP（大阪取引所・東京商品取引所）】

<https://www.jpx.co.jp/index.html>

【日本商品先物取引協会 HP】

<https://www.nisshokyo.or.jp/index.html>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

農林水産省大臣官房新事業・食品産業部
商品取引グループ

代表：03-3502-8111（内線 4177）

ダイヤルイン：03-6744-1860



[商品取引グループ HP]